松山市埋蔵文化財調査年報　27

平成 26 年度

2015

松 山 市 教 育 委 員 会
公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
埋 蔵 文 化 財 セ ン タ ー

例　　言

1　本書は、松山市教育委員会と公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センターが、平成26年４月１日から平成27年３月31日までに実施した発掘調査の概要と、松山市考古館が行った普及啓発事業の成果などをまとめた年次報告書である。

2　確認調査については、第Ⅱ章の表にその概要をまとめた。

3　各調査の報告は発掘調査担当者が執筆し、編集は橋本雄一が行った。

4　本書に掲載した写真の大半は、大西朋子が撮影した。

5　位置図は、国土地理院発行の２万５千分の１図を使用した。

6　遺構は、以下の略号で示した。

ＳＢ：竪穴建物（竪穴式住居址）　掘立：掘立柱建物址　ＳＲ：自然流路　ＳＤ：溝　ＳＧ：池

ＳＥ：井戸　ＳＫ：土坑　ＳＡ：一本柱列、柵　ＳＰ：柱穴　ＳＸ：性格不明遺構　Ｔ：トレンチ

7　本書の仕様は以下のとおりである。

モノクロ写真はデータ入稿による　／　製版　175線　／　印刷　オフセット印刷　／

用紙　三菱製紙ニューＶマット　／　製本　無線綴じ

8　第Ⅲ章所収の資料の借用と掲載について、伊予市立伊予小学校長吉田京子先生と伊予市教育委員会社会教育課曽我部雅之氏に大変お世話になりました。また、資料の分析に際し、愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター松永悦枝さんにご指導をいただきました。

9　刊行組織は、以下のとおりである。（平成27年４月１日現在）

松山市教育委員会	教育長	山本　昭弘
事務局	局長	前田　昌一
	次長	隅田　完二
	次長	家串　正治
文化財課	課長	若江　俊二
	主幹	篠原　昭二
公益財団法人松山市・文化スポーツ振興財団	理事長	中山紘治郎
事務局	局長	中西　真也
	次長兼総務部長	紺田　正彦
施設利用推進部	部長	渡部　広明
埋蔵文化財センター	所長兼考古館館長	田城　武志
	（調査・研究）主査	山之内志郎
	（普及・啓発）主査	梅木　謙一
	（普及・啓発）主査	橋本　雄一

目　　次

Ⅰ　松山市埋蔵文化財調査概要…… 1

平成26年度　松山市埋蔵文化財調査概要…… 2
正岡小学校構内遺跡…… 3
船ケ谷遺跡５次調査…… 4
衣山西ノ岡遺跡２次調査…… 6
東野森ノ木遺跡６次調査…… 7
祝谷畑中遺跡３次調査…… 8
松山大学構内遺跡７次調査…… 9
若草町遺跡４次調査……10
白石ノ鼻確認調査Ⅲ……11
松山城三之丸跡17次調査……12
余戸中の孝遺跡１次調査……14
余戸中の孝遺跡２次調査……15
余戸柳井田遺跡……16
北井門遺跡６次調査……17
北井門遺跡７次調査……18

Ⅱ　松山市埋蔵文化財調査関係資料…… 19

平成26年度　松山市埋蔵文化財調査関係資料……20
確認調査一覧…… 21 ～ 25
本格調査一覧……26

序　　言

本書は、平成26年度に松山市教育委員会と公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団埋蔵文化財センターが、市内で実施した発掘調査等の概要並びに松山市考古館が行った展示会・体験学習等の普及啓発事業の概要をまとめたものです。

主な発掘調査事業として、船ケ谷遺跡５次調査（松山市船ケ谷町）で古墳２基と壺棺墓２基のほか、木棺を直葬したと考えられる土壙墓を検出した成果が挙げられます。弥生時代から古墳時代にかけての様々な形態の墓葬を知ることができる新たな資料を得ることができました。

普及啓発事業では、これまでの『地域展』を改め、『地域のたから・再発見』と題しまして、公民館等との共同企画による新しい事業をはじめました。遺跡の存在を地元の宝として再認識していただくことを目指し、今後も継続して取り組んでまいります。

最後になりましたが、松山市教育委員会と埋蔵文化財センターによる遺跡の発掘調査や保護、普及啓発活動に対して皆様からご理解とご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げますとともに、本書が埋蔵文化財の保護と調査研究等のための資料として、多くの方々にご活用いただければ幸いに存じます。

平成28年３月

松山市教育長

山　本　昭　弘

Ⅲ　出土物整理･保存処理事業 …… 27

平成26年度　出土物整理･保存処理事業 ……28
1　出土物整理……28
2　保存処理……30
3　資料整理……32
（1）伊予市教育委員会所蔵の初期須恵器……32
（2）試掘調査等出土遺物整理……35

Ⅳ　普及啓発事業…… 39

平成26年度　普及啓発事業……40
1　展示活動……40
2　教育普及活動……41
3　収集･保管･育成活動……43
4　出版活動……43
5　資料の貸出･調査 ……43
6　広報活動……43
7　考古館月別入館者数調……43
表１～表15…… 44 ～ 53
写真…… 54 ～ 57
8　文化財情報館の活動……58

Ⅴ　関係法規…… 59

1　松山市立埋蔵文化財センター条例……60
2　松山市立埋蔵文化財センター条例施行規則……62

Ⅰ　松山市埋蔵文化財調査概要

平成26年度　松山市埋蔵文化財調査概要

概　要　当埋蔵文化財センターが実施した平成26年度の埋蔵文化財調査事業は、11件の公共事業及び民間開発に伴う発掘調査事業と５件の国庫補助による発掘調査補助事業のほか、出土物整理及び報告書刊行作業を実施した。

〔**発掘調査**〕26年度は、前年度に引き続き大規模開発に伴う発掘調査が相次いだ。発掘調査事業の主なものとして、船ケ谷遺跡5次調査と余戸中の孝遺跡・余戸柳井田遺跡がある。まず船ケ谷遺跡５次調査は、松山市船ケ谷町における配水池進入道路整備工事に伴う発掘調査で、古墳時代後期の古墳２基（船ケ谷三ッ石３・４号墳）のほか、土坑墓2基と壺棺墓２基などを検出した。これらにより当該丘陵は弥生時代後期～古墳時代における墓域であることが明らかとなり、丘陵部における墓域と東側平野部における集落域との関係が今後の検討課題となった。また余戸中の孝遺跡・余戸柳井田遺跡は、松山市余戸西地区における松山外環状道路（空港線）整備事業に伴う発掘調査である。以前から遺跡の存在確認ができていなかった松山市余戸西・南吉田・東垣生地区において、前年度の試掘調査成果によって遺跡の存在が明らかとなった箇所について本格調査に着手したものである。その結果、余戸中の孝遺跡において鎌倉時代の集落を確認し、掘立柱建物や墓などを検出した。墓は県内初検出の円形周溝が巡る土坑墓で、成人人骨に伴って吉備系土師器椀が副葬されていたことからも中世墓研究にとって貴重な資料となるものである。

また発掘調査補助事業である松山城三之丸跡における保存整備に伴う確認調査は３年目を迎え、松山城三之丸跡17次調査として三之丸御殿の西側側溝を確認したほか、北御門広場と南北方向道路との区画溝等を確認することができた。特に北御門広場と南北方向道路との区画溝に架けた橋の痕跡は、古絵図に残る当時の風景を物語る興味深い発見である。

なお一般市民向けの現地説明会は、船ケ谷遺跡や松山城三之丸跡２遺跡において実施し、合計360名の参加があった。また現場の周辺住民や地権者等向けの説明会を７遺跡において実施し、合計約170名の参加があった。

〔**試掘調査**〕国庫補助事業として、市内一円における試掘調査を日々実施し埋蔵文化財の有無を確認している。試掘件数は26年度125件で前年度に比べ14件減少した。しかし、前年度に引き続き松山外環状道路整備事業に伴う試掘調査を広範囲において実施したことなどから、対象面積については前年度に比べ約47,000㎡増加した。

〔**出土物整理**〕26年度に実施した上記の各事業に伴い出土した遺物の復元作業・保存処理作業ののち、実測やトレース作業を行い、図面や写真資料の台帳作成等の整理作業を行った。

〔**報告書刊行**〕25年度事業の概略をまとめた『年報26』と５冊の発掘調査報告書（『松山市文化財調査報告書第175 ～ 179集』）を刊行した。報告書の内訳は、過去の公共・民間開発に伴う発掘調査事業が３冊（５遺跡掲載）、発掘調査補助事業が２冊（５遺跡掲載）である。これらの報告書刊行後は、遺物・図面資料・写真資料を整理・分類した後、収蔵庫や写真整理室への収納作業を行った。

〔**ホームページ**〕当センターのホームページでは、平成21年度以降に発掘調査した遺跡の現地説明会資料のダウンロードサービスを行っており、平成27年９月末現在でダウンロード数が20,000件を超え、多くの閲覧者の利用に供している。（山之内）

まさおかしょうがっこうこうない
正岡小学校構内遺跡

所在地　松山市八反地甲 160 番の一部
（包蔵地外）
期　間　平成 26 年８月 28 日～ 26 年９月 26 日
面　積　約 28㎡
原　因　緊急調査
担　当　水本完児

図１　調査地位置図

概　要　調査地は道後平野北部、立岩川左岸の標高約11mに立地する。調査地東側には、古墳時代前期の前方後円墳である櫛玉比売命神社古墳や国津比古命神社古墳が存在する。また、西方には北条片町遺跡があり、中世の掘立柱建物や溝、土坑、井戸などが発見されている。調査で検出した遺構は、自然流路１条、土坑２基、柱穴４基である。遺物は土師器、須恵器、陶磁器のほか動物骨が出土した。

今回の調査では、中世の遺構や遺物を確認した。ＳＲ１は緩やかな水の流れをもつ流路で、流路内からは主に室町時代に使用された土師器の破片が数多く出土したが、煮炊具である土釜の口縁部や胴部の破片が目立って多かった。また、土師器以外では岡山県を原産地とする亀山焼の壺の胴部片や備前焼の擂鉢なども出土している。完形品はなく、おそらく破損品を流路内に廃棄したものと推測される。なお、流路からは牛の臼歯が１点出土している。ＳＫ１は試掘調査で検出した土坑で、土坑内には室町時代後期に使用された瓦質の火鉢が元位置の状態で埋まっており、復元すると完形品となった。火鉢の中からは、完形品を含む５点の土師器坏が出土した。甕や壺などを地中に埋め、坏や皿などの食器類を入れる事例は、道後平野における中世遺跡では数例あるが、火鉢を埋める事例は初例であり、どのような意図のもとに埋められたか、その理由は定かでない。検出状況からは、地鎮などの祭祀が行われたことは容易に想像することができる。また、ＳＫ２からは室町時代中期、13 ～ 14世紀代の土師器や亀山焼の破片が出土した。

まとめ　室町時代において、調査地北方には人々が生活する居住空間が広がり、調査地南方には流路をはじめとする水田や畑など、生産に伴なう遺構が広く存在するエリアが展開している可能性が高いと考えられる。今後、北条地区の歴史を解明する上で、重要な資料といえよう。

写真１　調査地遠景（東より）

写真２　調査区全景（東より）

船ケ谷（ふねがたに）遺跡５次調査

所在地　松山市船ケ谷町乙 25 番２の一部ほか
（包蔵地№ 17）

期　間　約 430㎡

面　積　平成 26 年 11 月 20 日～平成 27 年３月 20 日

原　因　緊急調査

担　当　相原浩二

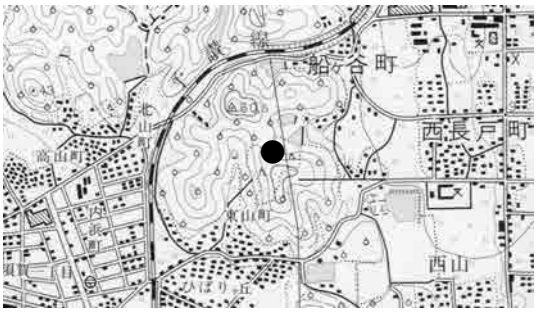


図１　調査地位置図

概　要　調査地は、道後平野西北部、船ケ谷町西部の低丘陵上、標高38 ～ 44m付近に立地する。周辺の遺跡には、調査地の北東200mに前方後円墳の船ケ谷向山古墳、東100mには主体部の様相は不明ながら、墳丘や周溝を検出した船ケ谷三ツ石古墳がある。

調査はＡ区、Ｂ区の２区画に分けて実施した。検出した主な遺構は古墳２基、土坑８基、壺棺墓２基、溝状遺構１基である。遺物は弥生土器、土師器、須恵器などの土器類、石製品、金属製品、装飾品などが出土している。遺構の時期は弥生時代～古墳時代である。以下、区ごとに概略を記述する。

Ａ区の調査：Ａ区で検出した主な遺構は古墳１基、土壙墓１基、周溝墓１基、土坑１基である。古墳は船ケ谷三ツ石３号墳として調査をおこなった。墳丘の盛土は、南側の一部に認められるものの、ほとんどが消失している。３号墳では、２基の主体部と周溝を検出した。主体部は、石室構造が分かるものをＡ主体部、床面だけの検出にとどまった主体部をＢ主体部とした。Ａ主体部は、墳丘の中央部に位置し、西側に開口する片袖式の横穴石室である。石室の遺存状況は天井石、奥壁、側壁とも撹乱の影響をうけて基底部の１段～４段を残すのみであった。羨道部には閉塞石と思われる石積が２段残り、羨道部から玄室へは段を降りる構造となっている。玄室床面は、川原石が全面に敷かれている。遺物は、玄室と周溝から出土している。玄室からは須恵器、大刀、鉄鏃、轡などが出土し、周溝からは土師器高坏、須恵器大甕、壺などが出土している。Ｂ主体部は、Ａ主体部の南東約５ｍに位置する。後世の撹乱や削平の影響をうけ石室形態は不明で、扁平な割り石が敷かれた玄室床面の一部や壁体の抜き跡痕を検出したのみである。遺物は床面上から須恵器、大刀片が出土し、壁体の抜き跡から耳環が１点出土している。

そのほか、時期が不明ながら割竹形木棺が使用されたと考えられる土壙墓１基や弥生時代と考えられる周溝墓を検出している。

Ｂ区の調査：Ｂ区で検出した主な遺構は古墳１基、土坑５基、壺棺墓２基である。古墳は船ケ谷三ツ石４号墳として調査をおこなった。墳丘盛土は北側に厚さ30㎝が認められる。４号墳では１基の主体部と埴輪列を検出した。周溝は検出していない。主体部は西側に開口する両袖式の横穴石室である。石室内には後世の人為的撹乱によって多量の土砂とともに天井石や壁体の石材が落下している。羨道部は調査区外となるため不明である。玄門部では框石と袖石が確認できた。框石の状況から石室には段を降りる構造になっていると考えられる。玄室床面には、奥壁から入口側１ｍの間に直径１～３㎝の角礫を５㎝程度の厚さで敷き詰め礫床とするほか北側の側壁沿いに区画部を設けている。遺物は玄室内で土師器の坏、高坏、須恵器蓋坏、短頸壺、広口壺、鼓、鉄鏃、轡、刀子、耳環、切子玉、管玉、勾玉、棗玉（埋もれ木製）、ガラス小玉、土玉が出土した。耳環のうち１点は直径３㎝を測り、道後平野で出土したもので最大

級のものである。墳丘上では、石室中央部から北側５ｍで石室を囲むように60㎝～ 80㎝の間隔で５基の埴輪列を検出した。いずれも円筒埴輪で上部は失われており、基底部の１段を残すのみであった。

そのほか、箱式木棺が使用されたと考えられる土坑１基や壺棺２基のうち１基（壺棺１）からは銅鏃１点が副葬品として出土している（写真４）。

まとめ　今回の調査では、６世紀中頃の古墳２基や明確な時期は不明ながら割竹形木棺や箱式木棺が使用されたと考えられる土壙墓のほか弥生時代の壺棺墓、土坑、溝状遺構が検出された。検出された２基の古墳は、松山平野北部の後期古墳の石室形態や副葬品の様相などを知るうえで貴重な資料となるものである。このほか、今回出土した弥生時代後期の壺棺からは、副葬品として銅鏃が出土した。道後平野では、弥生時代～古墳時代初頭の土器棺の副葬品として土製勾玉、管玉、鉄鏃の出土例はあるが、この時期の壺棺からの出土は初例となる。

写真１　Ａ区船ケ谷三ツ石３号墳Ａ主体部
遺物出土状況（東より）

写真２　Ｂ区船ケ谷三ツ石４号墳石室と
弥生時代の壺棺（北より）

写真３　船ケ谷三ツ石４号墳
石室内遺物出土状況（南より）

写真４　壺棺１　銅鏃出土状況（北より）

衣山西ノ岡遺跡２次調査（きぬやまにしのおか）

所在地　松山市衣山三丁目648番、649番の各一部
（包蔵地№20）

期　間　平成27年１月28日～27年３月27日

面　積　約250㎡

原　因　緊急調査

担　当　水本完児

図１　調査地位置図

概　要　調査地は道後平野西部、標高約28mの微高地上に立地する。調査地周辺では、西方にて衣山西ノ岡古墳、北東にて衣山北組遺跡と衣山大塚北遺跡の調査が実施され、弥生時代から近世までの集落関連の遺構や遺物と古墳が多数確認されている。また、昭和60年度には永塚古墳の調査が実施され、横穴式石室や多数の副葬品が発見されている。

本調査では１区と２区に分け、１区では竪穴建物１棟（古墳時代）、溝９条（近世）、土坑２基（弥生時代）、性格不明遺構１基（古代）、柱穴４基を検出したが、２区では、遺構は検出されなかった。遺物は、弥生土器や土師器、須恵器のほか陶磁器や瓦、鉄滓などが出土した。

弥生時代では土坑２基（ＳＫ１・２）を検出した。両者は調査区中央部で検出し、平面形態は楕円形を呈するものと考えられる。ＳＫ１の規模は南北検出長0.44m、東西長0.56m、深さ８cmを測る。遺物は、弥生土器の胴部片が少量出土した。また、ＳＫ２の規模は南北検出長0.66m、東西長0.76m、深さ28cmを測る。遺物は、弥生土器片が少量出土した。出土遺物の特徴より、両者の時期は弥生時代後期後葉と考えられる。古墳時代では、竪穴建物１棟（ＳＢ１）を検出した。調査区北西部に位置し、平面形態は方形を呈するものと考えられ、規模は南北検出長5.46m、東西検出長5.70m、壁高６～20cmを測る。遺物は、土師器片が少量出土した。また、中央部床面にて炉址を検出した。炉址は楕円形で、長径1.08m、短径0.85m、深さ29cmを測る。内部から土師器片や須恵器片が少量出土した。出土遺物の特徴より、ＳＢ１の廃棄・埋没時期は古墳時代後期、６世紀前半と考えられる。

まとめ　弥生時代から古代・近世までの遺構や遺物を検出した。今後は、様々な時代の集落構造やその範囲確認を継続することによって、衣山地区における遺跡の詳細な変遷過程を解明していきたい。

写真１　調査地全景（北より）

写真２　ＳＢ１完掘状況（南西より）

東野森ノ木遺跡６次調査

（ひがしのもりのき）

所在地　松山市東野一丁目甲 55 番８の一部
（包蔵地 No.81）

期　間　平成 26 年９月 16 日～同年９月 19 日

面　積　28.08㎡

原　因　国庫補助事業

担　当　宮内慎一

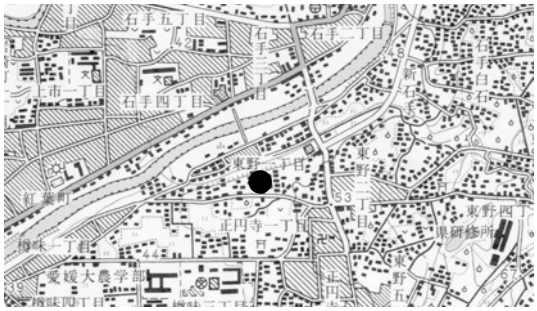


図１　調査地位置図

概　要　本調査は個人住宅建設に伴い、国庫補助事業として実施した埋蔵文化財の発掘調査である。調査地は道後平野東北部、石手川右岸の扇状地上、標高48m前後に立地している。調査地は、埋蔵文化財包蔵地の『No.81 樽味遺跡』内にあり、同包蔵地内では樽味遺跡（愛媛大学農学部構内）をはじめ、樽味四反地遺跡や樽味立添遺跡、樽味高木遺跡、東野森ノ木遺跡などの発掘調査が実施されており、縄文時代から近世までの遺構や遺物が多数確認されている。このうち、東野森ノ木遺跡としては、これまでに５次にわたって調査が行われ、縄文時代晩期の土坑や弥生時代中・後期の竪穴建物、古墳時代や古代の掘立柱建物址が検出されている。なお、東野森ノ木遺跡１次調査では、中国産白磁の四耳壺（完形品）が土坑内に埋納された状態で発見されている。

本調査は住宅建設に伴い、１m四方の調査区を７箇所、２×10m範囲の調査区を１箇所設定して実施した。調査では、土坑１基と柱穴１基を検出した。ＳＫ１は推定径0.6m、深さ18㎝の円形土坑で、埋土は黒褐色土である。一方、ＳＰ１は推定径0.4mの円形柱穴で、柱穴掘り方埋土は褐色土である。両遺構からは遺物の出土はなく、時期の特定は困難であるが、周辺での調査成果をもとに、遺構の埋土や検出層位などから、土坑は弥生時代から古墳時代、柱穴は古代の遺構と推測される。

まとめ　調査地南方に隣接する東野森ノ木遺跡５次調査からは、古墳時代の竪穴建物や古代・中世の掘立柱建物址が検出されている。今回の調査で検出した土坑や柱穴も、東野町一帯に存在する該期の集落に関連する遺構と考えられる。狭小範囲の調査ではあったが、検出した遺構は東野地区における遺跡の広がりが知れる貴重な資料といえよう。

写真１　調査地全景（南より）

写真２　ＳＫ１とＳＰ１（南より）

祝谷畑中（いわいだにはたけなか）遺跡３次調査

所在地　松山市祝谷二丁目 142 番１、142 番２の各一部
（包蔵地 No.56）

期　間　平成 27 年１月 19 日～同年１月 30 日

面　積　約 90㎡

原　因　緊急調査

担　当　河野史知

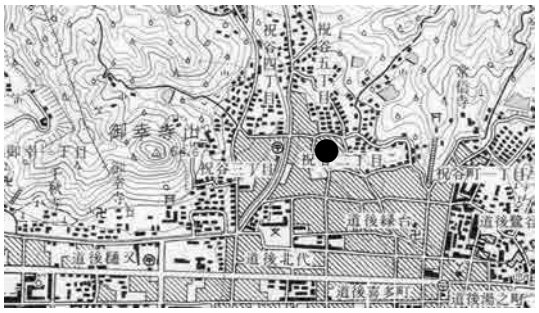


図１　調査地位置図

概　要　調査地は高縄山地に源を発した永谷川と、その支流である丸山川とによって形成された開析谷を主体とした扇状地上の標高38.6ｍに位置する。調査地周辺には、永谷川左岸域に祝谷アイリ遺跡、祝谷丸山遺跡、祝谷大地ケ田遺跡３次・４次調査、祝谷本村遺跡、祝谷畑中遺跡、土居窪遺跡があり、永谷川右岸域には祝谷六丁場遺跡、祝谷西山遺跡など、これまで数多くの発掘調査が行われている。特に北西約800ｍの祝谷六丁場遺跡からは丘陵部において、弥生時代後期の埋納された平形銅剣が出土している。また、北東約80ｍの祝谷畑中遺跡では弥生時代前期末から中期中葉頃の大溝が検出されており、松山平野でも特に注目されている地域である。

調査区は１区と２区に分けて実施した。弥生時代の遺構は、竪穴建物１棟、溝１条、柱穴８基、中世の遺構は、溝４条、土坑１基、柱穴６基を検出し、遺物は弥生土器･土師器･磁器が出土した。

竪穴建物ＳＢ１は弥生時代後期後葉のもので方形で周壁溝を伴う。周壁を構成する小穴の様子から、杭が内側からやや斜め方向に打ち込まれたことが確認できた。また、北壁沿いの床面を中心に焼土や炭化材を検出しており、これらは建物内で焼けた痕跡と推定できる。溝ＳＤ５は一部だけの検出であるが、円形に湾曲した形状や溝の内側に平坦面があることから、円形の竪穴建物の可能性がある。

畑中遺跡では弥生前期末から中期中葉にかけての大溝が検出されており、当調査地の南に接する道路の下に大溝が巡っていることが想定されており、今回の調査で検出した竪穴建物はその大溝の内側端に位置する。このことから大溝の埋没後にも継続的に集落が経営されていたことが考えられる。

中世の溝や鋤跡は、緩やかに傾斜する地形ラインに沿う様に東西方向に延びている。これらは傾斜地における農耕の痕跡で、中世の生産域が調査地周辺に広く展開していることを示すものである。

写真１　調査区全景（北より）

写真２　完掘状況（北東より）

松山大学構内遺跡７次調査（まつやまだいがくこうない）

所在地　松山市道後樋又１番１の一部
（包蔵地 No.67）

期　間　平成 26 年 12 月 1 日～同年 12 月 19 日

面　積　約 60㎡

原　因　緊急調査

担　当　宮内慎一

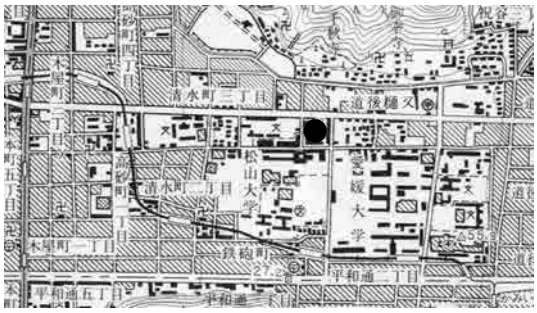


図１　調査地位置図

概　要　調査地は松山大学構内の北側、標高27.6m前後に立地している。調査地は、埋蔵文化財包蔵地の『No.67 文京遺跡』内に所在する。同包蔵地内では、これまでに文京遺跡（愛媛大学構内）をはじめ、松山大学構内遺跡、松山北高等学校遺跡など数多くの発掘調査が実施され、松山平野内でも有数の遺跡地帯として知られている。とりわけ、松山大学構内では、これまでに６次の発掘調査が行われ、縄文時代晩期から中世までの遺構や遺物が数多く発見されている。なお、調査地北側に隣接して、道後城北ＲＮＢ遺跡（昭和62年度調査）があり、古代の溝や縄文時代後・晩期の土器を含む包含層が層位的に検出されている。

本調査では、縄文時代や古代の遺構や遺物を検出した。検出した遺構は溝１条（古代）、自然流路３条（縄文時代）である。遺物は縄文土器や弥生土器、土師器、須恵器が出土した。基本土層は６種類あり、第Ⅵ層黄色粘質土上面が遺構検出面となる。なお、上位に堆積する第Ⅴ層褐灰色土からは古代に時期比定される土器片が少量出土した。ＳＤ１は検出長2.5m、幅1.0m、深さ26cmを測る南北方向の溝で、この溝は前述した道後城北ＲＮＢ遺跡で検出した溝の延長部と考えられる。溝内からは飛鳥時代前半、７世紀前半に時期比定される須恵器片が数点出土している。このほか、ＳＤ１検出層である第Ⅵ層黄色粘質土中からは、３条の自然流路を検出した。部分的な検出のため、規模や形状は定かではないが、北西－南東方向の流路２条と、北東－南西方向の流路１条を検出した。流路内からは遺物の出土はなく、時期特定は困難であるが、検出層位より縄文時代後期から晩期にかけて存在したものと考えられる。このほか、第Ⅵ層中からは縄文時代後期や晩期の土器片が少量出土している。

まとめ　狭小範囲の調査ではあったが、縄文土器や自然流路の検出は、道後城北地区における縄文時代集落の広がりや様相を解明するうえで、貴重な資料といえる。

写真１　ＳＤ１検出状況（北東より）

写真２　完掘状況（北西より）

若草町（わかくさちょう）遺跡４次調査

所在地　松山市若草町４番１の一部
（包蔵地№212）

期　間　平成26年４月14日～26年５月９日

面　積　約28㎡

原　因　緊急調査

担　当　水本完児

図１　調査地位置図

概　要　調査地は松山平野中心部、松山城北西麓の標高約22.5m前後に立地する。調査地周辺では、若草町遺跡として３次の発掘調査が実施されており、弥生時代終末期の環濠や周溝墓のほか、古墳時代の竪穴建物や石室及び古墳に伴う周溝等が発見されている。なかでも、若草町遺跡１次調査では、土坑内より中国製の鏡（重圏日光鏡）が出土し、若草町遺跡２次調査では、古墳時代の石室６基を検出している。本調査で検出した遺構は、古墳１基、掘立柱建物1棟、溝５条、土坑６基、柱穴５基である。

弥生時代では、溝２条と土坑４基を検出した。このうち、溝ＳＤ２と土坑ＳＫ１・２からは弥生時代中期後半に時期比定される甕や壺の破片が出土している。

古墳時代は、古墳１基（若草７号墳）を検出した。北東―南西方向に主軸方位をとる小型の横穴式石室である。遺存状態は悪く、積石は１～３段が残存するのみであった。南西方向に開口し、石室の規模は幅0.68～0.73m、全長1.89mである。石室床面には径2.0～6.5㎝大の玉砂利が敷き詰められており、その上面にて完形の須恵器坏蓋と短頸壺が出土した。出土品の特徴より本古墳の築造時期は、古墳時代後期、６世紀前半と考えられる。

近世の遺構は、掘立柱建物１棟と溝３条を検出した。このうち、溝ＳＤ１からは大量の陶磁器片が出土した。ＳＤ１は真北に直行する東西方向の溝で、溝の規模は検出幅0.67mである。松山城下町宝暦図には、調査地内に「橋川五左衛門」と書かれた屋敷跡が記載されており、両溝は屋敷に関係する何らかの施設の可能性がある。

まとめ　今回の調査では弥生時代や古墳時代、中近世の遺構や遺物が出土した。今後は、若草町一帯における集落変遷の解明と、古墳時代における墓の構造や分布範囲の究明が待たれる。

写真１　調査地全景（南より）

写真２　若草７号墳石室全景（北東より）

白石ノ鼻（しらいしのはな）確認調査Ⅲ

調査地　松山市丸之内及び大街道
（包蔵地 No.74）

期　間　平成 27 年 1 月 27 日～平成 27 年 2 月 20 日

面　積　64㎡（対象面積）

原　因　重要遺跡確認調査

担　当　山本健一

図１　調査地位置図

概　要　松山市勝岡町高浜町六丁目にある白石ノ鼻で、平成23年度に実施した矢穴の分布調査及び、平成25年度に実施した矢穴の実測、計測の成果をもとに今年度は、松山城石垣に残る矢穴との比較を行い、白石ノ鼻の花崗岩が松山城の石垣石材として供給された可能性について考察することを目的とした。調査は、楠分類（楠2009）に基づき、６類（期）に分類されている松山城石垣の８箇所　東郭：１類（期）、本丸周辺北登り石垣：２類（期）、二之丸周辺南登り石垣：３類（期）、本壇北側：４類（期）、大手門西側　５類（期）、本壇南側：６類（期）、及び中ノ門南側石垣、天守石垣で矢穴の計測を行った。矢穴の計測方法及び計測位置については、前年度の調査方法を踏襲したが、隅角部と築石部とを分けて計測した。

まとめ　今回の調査では、松山城石垣の８箇所で矢穴計測値を得る事ができた。白石ノ鼻では51個の完存矢穴が確認されている。これらの計測値を今回計測の比較的残存の良い矢穴痕の計測数値と比較した結果、概ね近似することが判った。その一方、白石ノ鼻でしか確認されない計測値が存在したり、松山城石垣にのみ認められる縦断面形状があるなど、いくつかの相違点が存在することも明らかとなった。この点も成果の一つとして挙げられる。また、矢穴口長辺中央部が丸味をおびて窪んでいる痕跡が数ヶ所で確認され、セリ矢使用の可能性も考えられることから、今後の検討課題ともなった。

今後、松山城石垣においても今回の対象区域以外の地点における情報の集積が必要と思われる。また、白石ノ鼻以外の石切丁場においても実態の解明が待たれるところである。

写真１　東郭石垣に残る完存矢穴

写真２　長辺中央部が窪んでいる矢穴痕

松山城三之丸跡 17 次調査（まつやまじょうさんのまるあと）

所在地　松山市堀之内 12、13 － 9 の各一部（史跡内）
（包蔵地 No.74）

期　間　平成 26 年 9 月 24 日～平成 26 年 12 月 26 日

面　積　約 214㎡

原　因　史跡整備に伴う確認調査

担　当　河野史知

図１　調査地位置図

概　要　城山公園の第２期整備に伴う情報収集のために実施した。調査の目的は、南北方向道路と北御門広場との境界の確認、三之丸御殿の西北角石垣から三之丸北側土塁の確認、加えて北側土塁と杉馬場土手を確認することである。調査では、既往の確認調査成果と古絵図（亀郭城秘図）を参考に、三之丸御殿の西に位置する南北方向道路及び北御門広場の境界や三之丸北側土塁の南裾部や杉馬場の土手が予想される地点にトレンチを設定し、主に三之丸御殿石垣と周辺の土地区画を調べるための確認調査を実施した。調査区は合計３か所を設定し、南北方向道路と北御門広場の境界を１区、三之丸御殿の西北角から三之丸北側土塁を２区、三之丸北側土塁の西北角付近を３区とした。

今回の調査では、１区、２区において三之丸御殿西側の側溝や南北方向道路と北御門広場とその境界の東西溝を確認することができた。三之丸御殿西北角付近は旧陸軍関連施設と考えられる。V 字状の掘り込みにより確認することはできなかったが、ある程度の位置は特定できた。南北方向道路と北御門広場面の直上には三之丸御殿に近い東側を中心に瓦を多量に含んだ焼土層が堆積しており、明治３年に三之丸御殿が焼失した時のものと考える。また、南北方向道路と北御門広場を区画する東西方向溝は、三之丸御殿周囲の側溝から流れてきた水が合流し、西方へ流す役割をもっており、その西端は杉馬場土手の横を南流する水路まで延びる可能性が高い。また、加工された石や溝床に並んだ石などから、溝状には板状の橋が掛けられていたことが考えられ、板状の橋痕跡

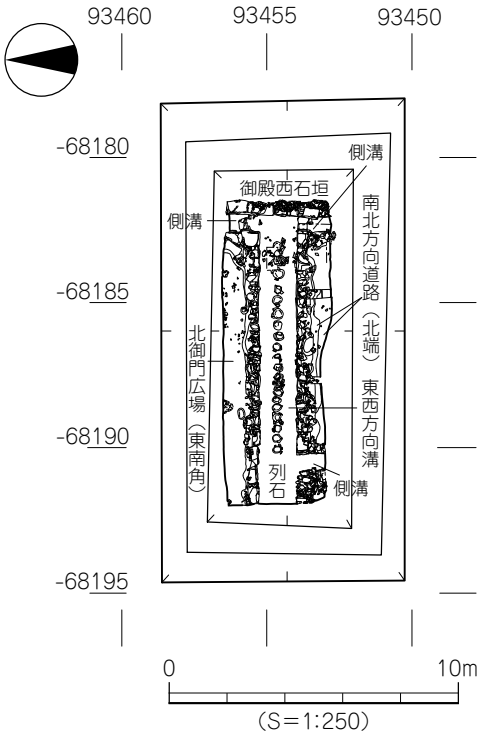


図２　１区遺構配置図

写真１　１区遺構検出状況（西より）

は未検出であり、木製の橋が腐食して残存していない可能性が強い。２区、３区において三之丸北側土塁の南法面の初期段階から最終段階を確認することができた。２区の土塁裾部分には栗石を伴う石列があったことが想定でき、土塁裾部に水路が存在していたことを示すものである。また、２区の西端で石列が土塁に対してほぼ直角に屈曲しており、北御門広場の東北角部は北御門にかけてこの屈曲部まで広がる様相が想定される。土塁初期段階の黄色土を貼り付けた層はほぼ水平なことから土塁内側に平らな面が存在していたことが想定できる。第２段階の構築では柱穴を伴っており、柵状の小穴が平らな面の縁に並んでいた可能性が考えられる。３区の土塁は突き固められ大きく３回で構築されており、現存する土塁より勾配が緩やかとなる。馬場の土手は明確には確認できなかったが、推定される位置に僅かな高まりを確認し、上部が削平を受けたことも考えられる。

今回の調査において明確に確認できなかった三之丸御殿北端や杉馬場の北端付近の状況を今後、検証する必要がある。

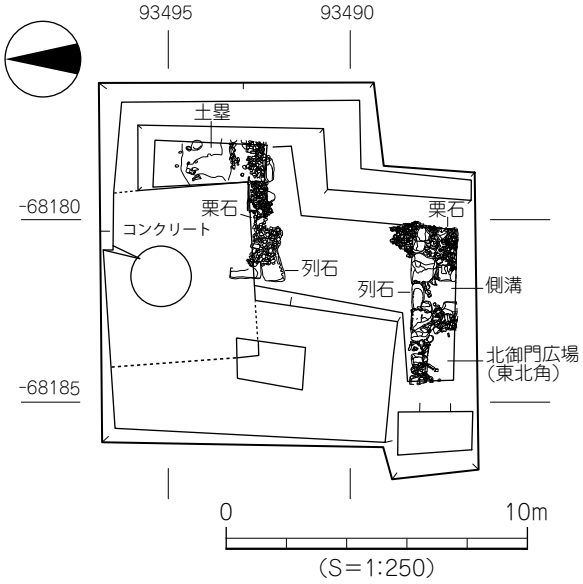


図３　２区遺構配置図

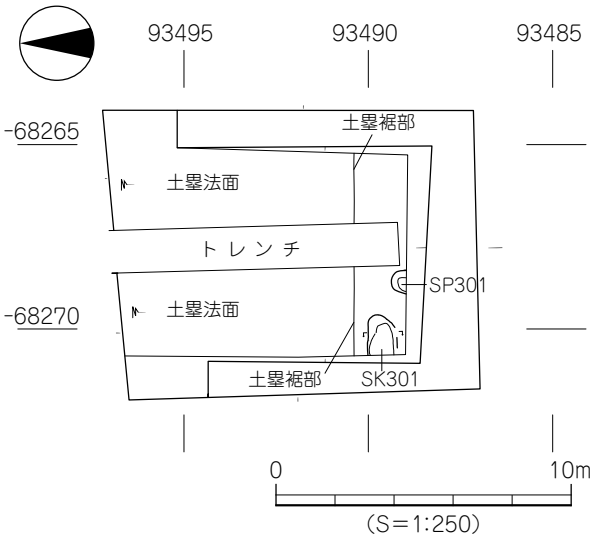


図４　３区遺構配置図

写真２　２区遺構検出状況（西より）

写真３　２区遺構検出状況（東より）

写真４　３区遺構検出状況（南東より）

余戸中の孝遺跡（ようごなかのこう）１次調査

所在地　松山市余戸西二丁目 2331 番１の一部
（包蔵地外）

期　間　平成 27 年１月 13 日～同年３月 31 日

面　積　約 140㎡

原　因　緊急調査

担　当　宮内慎一

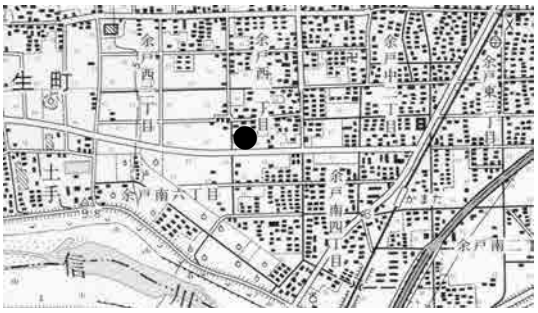


図１　調査地位置図

概　要　本調査は、松山外環状道路（空港線）整備に伴い実施した埋蔵文化財の発掘調査である。調査地は松山平野西部、重信川下流右岸の扇状地上、標高3.9m前後に立地している。調査地が所在する松山市余戸西地区内では、これまでに本格的な発掘調査は実施されておらず、遺跡の様相は不明な地域である。調査では、古代から中世までの遺構や遺物を確認した。検出した遺構は、掘立柱建物址２棟、溝２条、土坑１基、土壙墓１基、柱穴90基である。遺物は土師器、須恵器、瓦質土器、陶磁器のほか、石器や鉄器、骨などが出土した。調査地の基本土層は８種類あり、第Ⅷ層明黄褐色土上面が遺構検出面である。なお、上位に堆積する第Ⅵ層褐灰色土や第Ⅶ層黄灰色土からは鎌倉時代から室町時代に時期比定される土器片が数多く出土した。掘立柱建物址は１×２間（2.3×3.0m）の小規模な建物址と、１×３間（2.3×6.0m）規模の建物址であり、両者からは鎌倉時代後期、13世紀後半から14世紀前半に時期比定される土器片が出土している。注目される遺構は、土壙墓である。検出長1.2m、幅1.0m、深さ46cmの楕円形状の墓坑と、その周囲には幅40～80cm、深さ25cmの溝が円形状に巡る。墓壙内からは、ほぼ完全な形の人骨が出土した。人骨は頭部を北へ向け、脚を折り曲げた「屈葬」の状態で埋葬されており、墓壙内からは棺の蓋と思われる木片と鉄釘が出土した。なお、頭部の傍には吉備系の土師器椀（13世紀後半）が副葬されている。また、溝からは墓壙と同時期の土師器（坏・土釜）や東播系須恵器（擂鉢）のほか砥石などが出土している。

まとめ　今回の調査により、松山市余戸西地区には中世段階における遺跡の存在が明らかになった。建物址や柱穴が検出されたことから、少なくとも13世紀から14世紀にかけては居住域として土地利用されていたことがわかる。なお、溝を伴った中世土壙墓の検出では松山市内はもとより、愛媛県内においても初例であり、中世墓の研究・解明において極めて貴重な資料といえる。

写真１　土壙墓全景（北東より）

写真２　人骨出土状況（南より）

余戸中の孝遺跡２次調査

所在地　松山市余戸西一丁目 1981 番１、1982 番３、1983 番１、1983 番６の各一部（包蔵地外）

期　間　平成 27 年３月 16 日～同年３月 31 日

面　積　約 110㎡

原　因　緊急調査

担　当　宮内慎一

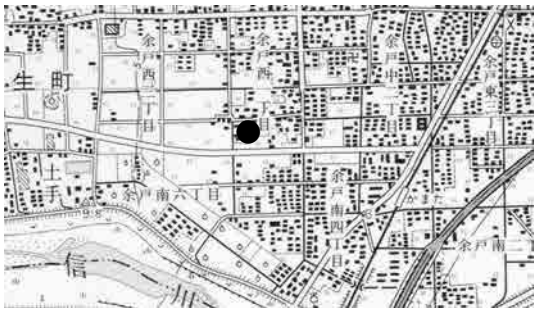


図１　調査地位置図

概　要　本調査は、松山外環状道路（空港線）整備に伴い実施した埋蔵文化財の発掘調査である。調査地は余戸中の孝遺跡１次調査地の東側に隣接した場所に所在する。調査以前は水田や自動車工場用地として利用されており、調査地東側は建物の基礎等により、遺構面は残存していない。

調査では、中世の遺構や遺物を確認した。検出した遺構は、溝１条と柱穴２基である。

調査地の基本土層は８種類あり、第Ⅷ層明黄褐色土上面が遺構検出面となる。なお、上位に堆積する第Ⅵ層褐灰色土や第Ⅶ層黄灰色土からは鎌倉時代から室町時代に時期比定される土師器（坏・皿・土釜）や瓦質土器（土釜・擂鉢）のほか東播系須恵器（擂鉢）、陶磁器（備前焼）などの破片が少量出土した。

ＳＤ１は調査地中央部で検出した南北方向の溝で、最大幅3.6m、深さ36cmである。断面形態はレンズ状をなし、第Ⅶ層と同様の黄灰色土で埋没している。溝からは鎌倉時代後期、13世紀後半から14世紀前半に時期比定される土師器の土釜や東播系須恵器擂鉢の破片などが出土している。

また、検出した２基の柱穴は平面形態が円形をなし、規模は径26 ～ 76cm、深さ８～ 12cmである。両者共に、柱穴掘り方の埋土は灰黄色土である。柱穴内からは、ＳＤ１と同時期の土器片が数点出土した。

まとめ　今回の調査では、中世の遺構や遺物を確認した。とりわけ、２基の柱穴は掘り方埋土や出土遺物が余戸中の孝遺跡１次調査検出の掘立柱建物址柱穴と酷似することから、同時期に存在した遺構と推測される。これらの遺構は、余戸中の孝遺跡１次調査で検出した中世集落が東方に向けて、さらに広がっていることを示す資料といえよう。

写真１　調査区全景（南東より）

写真２　ＳＤ１完掘状況（南西より）

余戸柳井田遺跡（ようごやないだ）

所在地　松山市余戸西四丁目2405番１の一部
（包蔵地外）

期　間　平成27年１月13日～同年３月31日

面　積　約400㎡

原　因　緊急調査

担　当　宮内慎一

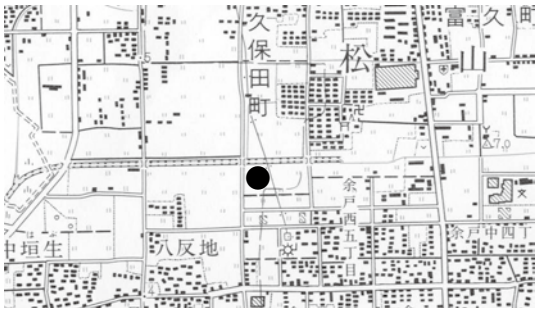


図１　調査地位置図

概　要　本調査は、松山外環状道路（空港線）整備に伴い実施した埋蔵文化財の発掘調査である。調査地は調査以前には水田として利用されており、現況の標高は4.5m前後である。調査では、古代から中世の遺構や遺物を確認した。検出した遺構は、水田耕作に伴う足跡である。調査地の基本土層は８種類あり、第Ⅴ層灰色土上面が遺構検出面となる。なお、上位に堆積する第Ⅳ層灰黄色土からは室町時代に時期比定される土師器や陶磁器のほか、下位に堆積する第Ⅵ層灰白色土からは平安時代に時期比定される土師器のほか、東播系須恵器や青磁碗などの破片が数点出土している。

検出した足跡は367ケであり、このうち牛と思われる足跡は47ケある。足跡の形状は円形または楕円形であり、規模は径５～20㎝、深さは１～３㎝程度である。なお、検出した足跡は灰黄色の微砂で埋没している。足跡は部分的な検出ではあるが、北西－南東方向、及び北東－南西方向に向かって続いており、その方向は現在の磁北に対して平行または直行している。足跡内からは遺物の出土は見られなかったが、足跡上面に堆積する第Ⅳ層や下面に堆積する第Ⅵ層から出土した遺物により、概ね、平安時代後期以降、室町時代まで存在した水田址と推測される。なお、水田の形状や規模等は判断できなかった。

まとめ　今回の調査では、古代末から中世までの水田址を確認した。畦畔や水路等の施設は検出されなかったが、多数の足跡を検出した。足跡は、すべて洪水等により埋没している。このことから、中世段階には調査地や周辺地域が農作物の生産や収穫を行う生産域として土地利用された可能性が高いことが判明した。今後は周辺の調査成果をふまえ、水田の形状や規模等を解明し、当時の状況を復元することが急務となろう。

写真１　２区足跡検出状況（北より）

写真２　１区足跡検出状況（西より）

北井門（きたいど）遺跡６次調査

所在地　松山市北井門三丁目町 405 番１の一部
（包蔵地№ 121）

期　間　平成 26 年 11 月４日～ 26 年 11 月 28 日

面　積　約 100㎡

原　因　緊急調査

担　当　水本完児

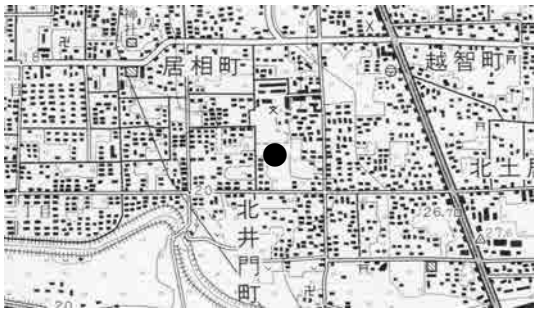


図１　調査地位置図

概　要　調査地は松山平野南部、標高22.2m前後に立地する。調査地周辺では、北井門遺跡として５次に渡る発掘調査が実施されているほか、井門Ⅰ・Ⅱ遺跡の調査が実施されており、縄文時代から古墳時代にかけての集落関連遺構や遺物が確認されている。とりわけ井門Ⅰ・Ⅱ遺跡では、縄文時代後期中葉から弥生時代後期と古墳時代の遺構・遺物を検出しており、道後平野の集落研究において重要な地位を占めている一帯である。

調査で検出した遺構は、溝２条、土坑２基、柱穴42基である。遺物は弥生土器、土師器、須恵器、石器が出土した。

弥生時代の遺構は検出されていないが、第Ⅳ層掘り下げ時に中期や後期の土器片が少量出土している。古墳時代も弥生時代と同様、遺構は未検出であるが、第Ⅳ層中より土師器や須恵器の小片が少量出土した。

検出した遺構は、すべて古代に時期比定されるものである。

これらの遺構は出土遺物より平安時代中期、10世紀後半頃の遺構と考えられる。このうち、ＳＫ２からは復元すると完形品になる坏が１点出土している。狭小範囲の調査であったため、建物址は認定できなかったものの、柱穴の中には深さ30cmを超えるものがあり、柱穴内からは、平安時代に時期比定される土師器片が数多く出土していることから、当該期の有力な集落が展開しているものと推測している。

まとめ　今回の調査では、主に古代、平安時代（10世紀）の遺構と遺物を検出した。今後は、北井門町一帯における古代の集落変遷の解明と範囲確認にむけた情報の蓄積が待たれるところである。

写真１　調査地全景（北西より）

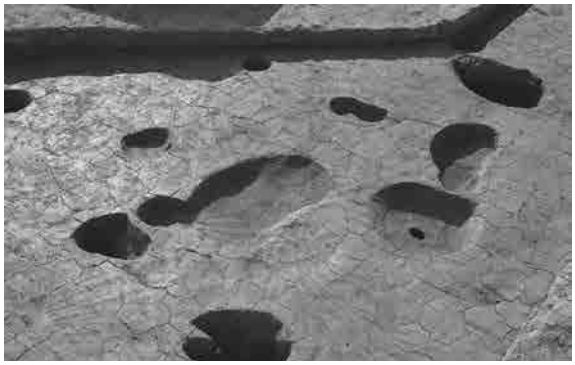


写真２　ＳＫ２とその周辺（東より）

北井門（きたいど）遺跡７次調査

所在地　松山市北井門町三丁目 415 番１の一部
（包蔵地 No.121）

期　間　平成 26 年 11 月 10 日～同年 11 月 21 日

面　積　約 20㎡

原　因　緊急調査

担　当　宮内慎一

図１　調査地位置図

概　要　調査地は松山平野南西部、重信川と支流である内川とに挟まれた旧河岸段丘縁辺部の微高地上、標高21.6m前後に立地している。調査地は、埋蔵文化財包蔵地の『No.121 井門遺物包蔵地』内に所在する。同包蔵地内では、これまでに北井門遺跡（１～６次調査）をはじめ、井門Ⅰ遺跡や井門Ⅱ遺跡などの発掘調査が実施され、縄文時代から近世までの遺構や遺物が多数検出されている。

調査では、弥生時代から古代までの遺構や遺物を検出した。検出した遺構は溝２条（弥生時代・古墳時代）、土坑５基（弥生時代・古墳時代）、柱穴15基である。遺物は弥生土器（後期）、土師器（古墳時代～古代）、須恵器（古墳時代）が出土した。基本土層は５種類あり、第Ⅴ層黄色粘質土上面が遺構検出面となる。なお、上位に堆積する第Ⅲ層灰黄褐色土からは平安時代、第Ⅳ層黒色土からは弥生時代後期から古墳時代の土器片が少量出土している。弥生時代の遺構は、溝１条と土坑２基を検出した。ＳＫ２は検出長0.9m、幅0.45m、深さ10㎝の溝で、褐灰色土で埋没している。また、ＳＫ４は検出径0.7 ～ 1.1mの円形土坑で、ＳＤ２と同様、埋土は褐灰色土である。なお、両遺構からは弥生時代後期後半に時期比定される土器片が少量出土している。古墳時代の遺構には、土坑ＳＫ２がある。検出径0.6mの円形土坑で、土坑内からは古墳時代中期後半、５世紀後半に時期比定される土師器や須恵器の破片が数点出土している。このほか、柱穴内からは古代、平安時代後期の土師器坏や皿の破片が数点出土している。

まとめ　今回の調査では、弥生時代後期から平安時代までの遺構や遺物を確認した。とりわけ、弥生時代後期から古墳時代にかけては、土坑を検出したことから、調査地や周辺地域に当該期の集落が存在する可能性が高いものと考えられる。狭小範囲の調査であるため、建物址は認定できなかったが、柱穴や第Ⅲ層出土遺物の存在は、近隣に古代集落の存在を示唆する情報といえる。

写真１　調査地全景（西より）

写真２　遺構検出状況（東より）

Ⅱ　松山市埋蔵文化財調査関係資料

平成26年度　松山市埋蔵文化財調査関係資料

例　言

1　本編は、松山市教育委員会事務局文化財課と公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団埋蔵文化財センターが実施した埋蔵文化財確認調査及び本発掘調査資料である。

2　埋蔵文化財確認調査は平成26年度（申請番号１～227号）、平成26年４月１日～平成27年３月31日受付までの資料を取り扱う。なお、平成25年度以前の資料については、『松山市蔵文化財調査年報Ⅰ～Ⅹ（昭和60～平成９年度）、同年報11～26（平成10～25年度）』を参照されたい。

3　一覧表等の資料作成は、相原浩二が行った。

4　表中の番号は、埋蔵文化財確認願の申請番号と同一のものである。また、本発掘調査については平成26年度に行った調査を取り扱う。

5　付録図は、国土地理院発行の２万５千分の１地形図（伊予北条・三津浜・松山北部・郡中・松山南部）を使用し、８万分の１の縮尺で記載した。

6　一覧の略記について

①標　　高：地表面、(　)は調査地内平均値。

②調査目的：公＝施主公共団体／私＝施主一般。

③調査方法：空白は未調査等。

④緊　　急：記録保存を目的とした調査。／国　　補：国庫補助事業による調査。

埋蔵文化財の保護について

文化財は、わが国の歴史・文化等を正しく理解するために欠くことのできないものであり、かつ将来の文化の向上、発展の基礎をなすものです。それら文化財の保存・活用による国民の文化的向上を目的として昭和25年に制定された文化財保護法には、国民の心構えとして、「政府及び地方公共団体がこの目的を達成するために行う措置に誠実に協力しなければならない」こと、「文化財が貴重な国民的財産であることを自覚し、これを公共のために大切に保存するとともに、その文化的活用に努めなければならない」ことが記されています。また同時に政府及び地方公共団体は、関係者の所有権その他の財産権を尊重しなければならないこととなっています。

●周知の埋蔵文化財包蔵地内における土木工事等届出および確認調査について

埋蔵文化財包蔵地とは、貝塚、古墳、城跡等はもとより、土師器片等の地表面での散布が認められる場所（散布地）、並びに土中での包含が認められる場所（包含地）をいいます。

埋蔵文化財は、建造物等の他の文化財と違って主に地下に存在するため、土木工事等による破壊を免れない場合があります。そのため、地図（脚注）に示された「周知の埋蔵文化財包蔵地」内で土木工事等を行なう場合は、60日前までに愛媛県教育委員会への届出が義務付けられています。また、その届出に伴い埋蔵文化財の有無を確認するための調査（踏査、試掘等）を行いますので、土木工事等の計画がある場合は事前に松山市教育委員会文化財課へご相談ください。

注　地図『松山市埋蔵文化財包蔵地図』は、市教委文化財課にて配布しているほか、市教委文化財課ホームページでも閲覧が可能となっております。

表１　平成26年度　松山市埋蔵文化財確認調査一覧 （１）

受付No.	申請地	面積（㎡）	標高（m）	包蔵地No.	調査目的	調査方法	遺跡有無	包含・遺構	遺　　物	備　　考
1	姫原二丁目	368.00	19.60	№168	私	試掘	無			
2	若草町	2280.01	23.70	№212	私	試掘	有	溝・土抗・柱穴	弥生土器･土師器･須恵器･陶磁器	松山東署
3	西石井二丁目	395.67	20.80	№119	私	試掘	有	柱穴	弥生土器	松山南署
4	北久米町	439.99	34.70	№126－1	私	試掘	有	柱穴・溝	弥生土器・須恵器	松山南署
5	谷町	190.86	15.40	№41	私	試掘	無			
6	天山一丁目	1.07	23.00	№117	公	意見書				意見書対応
7	文京町	10597.80	25.60	№67	私	意見書				意見書対応
8	道後湯月町	1763.28	70.40	№58	私	試掘	無			
9①	余戸西二丁目	143.93	5.30	包蔵地外	公	試掘	無			
9②	余戸西四丁目	608.47	4.45	包蔵地外	公	試掘	有	柱穴・溝・土坑	土師器・須恵器・瓦器・釘	松山東署
9③	余戸西三丁目	1277.11	4.70	包蔵地外	公	試掘	有	柱穴・土坑	土師器・須恵器・瓦器・青磁	松山東署
10	西石井五丁目	267.36	20.10	№119	私	試掘	無		弥生土器	松山南署
11	今在家一丁目	1.87	31.80	№125	公	意見書				意見書対応
12	南江戸四丁目	460.00	12.70	№35	私	意見書				意見書対応
13	居相一丁目	1219.25	21.60	№119	私	試掘	無		弥生土器	松山南署
14	東野四丁目	242.90	68.00	№79	公	意見書				意見書対応
15	若草町	718.45	22.70	№212	私	試掘	有	柱穴・土坑	土師器・陶磁器	松山東署
16	道後樋又	870.69	26.80	№67	私	意見書				H17－238 試掘調査済→有 意見書対応
17	東野一丁目	664.27	48.30	№81	私	意見書				H25－197 試掘調査済→有 意見書対応
18	文京町	204.20	25.60	№67	私	意見書				意見書対応
19	桑原四丁目	284.75	37.00	№85	私	試掘	有	柱穴・溝・土坑	須恵器	松山東署
20	西石井一丁目	856.00	21.10	№119	私	試掘	有	竪穴住居･柱穴･土抗	弥生土器	松山南署
21	祝谷五丁目	113.72	54.70	№55	私	試掘	無			
22	鷹子町	1070.66	49.40	№128	私	試掘	有	溝・柱穴	埴輪・土師器	松山南署
23	文京町	2196.00	25.60	№67	私	意見書				意見書対応
24	祝谷五丁目	211.84	45.30	№56	私	意見書				H25－222 試掘調査済→無 意見書対応
25	窪野町	71.70	110.40	№165	公	意見書				意見書対応
26	平井町	419.35	72.50	№90	私	試掘	有	柱穴・溝	弥生土器	松山南署
27	南江戸五丁目	620.70	27.40	№33	私	意見書				H16-328 試掘調査済→無 意見書対応
28	東本二丁目	396.70	30.60	№82	私	意見書				H25－249 試掘調査済→有 意見書対応
29	東石井六丁目	110.36	23.50	№119	私	試掘	有	溝・柱穴	弥生土器・須恵器・土師器	松山南署
30	東本二丁目	396.70	30.60	№82	私	意見書				H25－249 試掘調査済→有 意見書対応
31	西石井五丁目	296.18	20.30 20.80	№119	私	試掘	有	竪穴住居･土抗･柱穴	土師器・須恵器	松山南署
32	南江戸二丁目	336.28	14.20	№37	私	試掘	無			
33	新浜町	723.32	6.00	№11	私	試掘	有	溝	土師器・石斧	松山西署
34	北久米町	2.53	34.70	№126-1	公	意見書				意見書対応
35	朝美一丁目	0.76	14.20	№34	公	意見書				意見書対応
36	西石井五丁目	736.03	20.50	№119	私	試掘	有	竪穴住居・溝・土抗・柱穴	弥生土器・須恵器・土師器・石器	松山南署
37	西石井五丁目	713.61	20.50	№119	私	試掘	有	竪穴住居・溝・土抗・柱穴	弥生土器・須恵器・土師器・石器	松山南署
38	文京町	379.75	25.60	№67	私	意見書				意見書対応
39	高岡町	219.60	8.00	№27	私	試掘	無			
40	小坂三丁目	89.50	27.30	№110	私	試掘	無			
41	八反地	781.43	11.00	包蔵地外	公	試掘	有	土抗	土師器・火鉢	松山西署
42	文京町	26037.28	30.90	№67	私	意見書				H24－70 試掘調査済→有 H24－218 試掘調査済→無 意見書対応
43	津吉町	69.50	79.70	№148	公	意見書				意見書対応
44	来住町	556.91	36.00	№127	私	試掘	有	土坑・柱穴	弥生土器・瓦	松山南署
45	西石井四丁目	134.43	19.70	№119	私	試掘	有	竪穴住居・柱穴	弥生土器	松山南署
46	平和通五丁目	297.51	21.60	№212	私	試掘	無		弥生土器	松山東署
47	南久米町	431.60	33.20	№127	公	意見書				意見書対応
48										廃案
49	持田町一丁目	669.44	35.60	№209	私	意見書				意見書対応
50	星岡一丁目	599.43	26.50	№122	公	意見書				意見書対応
51	東山町、船ヶ谷町	1200.00	43.00	№17	公	試掘	有	石室・墳丘	須恵器・円筒埴輪	松山西署
52	祝谷六丁目	153.37	53.40	№49	私	試掘	有	溝・柱穴	弥生土器・須恵器	松山東署

平成26年度　松山市埋蔵文化財確認調査一覧 （2）

受付No.	申請地	面積（㎡）	標高（m）	包蔵地No.	調査目的	調査方法	遺跡有無	包含・遺構	遺　　物	備　　考
53										廃案
54	枝松三丁目	199.60	33.10	No.82	私	試掘	無		弥生土器・須恵器・陶器	松山東署
55	北斎院町	142.26	8.90	No.210	公	意見書				意見書対応
56	北井門三丁目	1750.00	22.20	No.121	私	試掘	有	溝・土抗・柱穴	土師器・須恵器・瓦器	松山南署
57	中村一丁目	330.59	29.20	No.108	私	試掘	有	溝・柱穴	弥生土器・土師器・須恵器・陶磁器	松山東署
58	本町三丁目	432.76	20.60	No.212	私	意見書				H25－210 試掘調査済→有 意見書対応
59	祝谷二丁目	565.90	46.20	No.57	私	試掘	無			
60	小坂五丁目～ 中村一丁目	63.69	27.50	No.108 No.110 No.113 No.161	私	意見書				意見書対応
61	鷹子町	990.76	49.40	No.128	私	意見書				H26－22 試掘調査済→有 意見書対応
62	保免西四丁目	11500.00	9.40	包蔵地外	公	試掘	有	溝・土抗	弥生土器	松山東署
63	衣山三丁目	2758.00	25.10	No.20	私	試掘	有	竪穴住居・溝・土抗・柱穴	弥生土器・須恵器・土師器	松山東署
64	南斎院町	48.90	5.20	包蔵地外	公	試掘	無			
65	桑原六丁目	806.27	32.60	No.82	私	意見書				H25－96 試掘調査済→無 意見書対応
66	姫原一丁目	163.44	23.50	No.168	私	意見書				H25－91 試掘調査済→有 意見書対応
67	東石井五丁目	194.02	21.70	No.119	私	試掘	無			
68	西石井四丁目	3.53	19.70	No.119	公	意見書				意見書対応
69	来住町	164.39	40.30	No.127	私	試掘	有	溝	弥生土器・須恵器	松山南署
70	久米窪田町	433.19	51.90	No.129	私	試掘	有	竪穴住居・溝・柱穴	弥生土器	松山南署
71	北井門三丁目	1166.00	21.50	No.121	私	試掘	有	溝・柱穴	弥生土器・須恵器	松山南署
72	下難波	13623.57	110.50 90.00	包蔵地外	公	試掘・踏査	無			
73	鷹子町	73.30	43.10	No.128	公	意見書				意見書対応
74	久米窪田町	922.00	45.20	No.129	私	試掘	有	竪穴住居・溝・柱穴	須恵器・弥生土器・土師器・桃種	松山南署
75	太山寺町	1044.24	4.40	No.173	私	試掘	無			
76	南江戸三丁目	1216.02	12.70	No.35	私	試掘	有	溝・土抗・柱穴	須恵器・弥生土器・土師器	松山東署
77	道後北代	751.77	31.50	No.219	私	試掘	有	溝	弥生土器・石斧	松山東署
78	東野一丁目	166.58	47.40	No.81	私	試掘	有	竪穴住居・柱穴	弥生土器	松山東署
79	文京町	710.80	25.60	No.67	私	意見書				意見書対応
80	来住町	167.70	39.90	No.127	私	試掘	有	柱穴	弥生土器・須恵器	松山南署
81	安城寺町	131.82	3.10	No.12	私	試掘	有	竪穴住居	弥生土器	松山西署
82	東石井三丁目	16.50	30.00	No.118	公	意見書				意見書対応
83										欠番
84	新浜町	361.66	6.00	No.11	私	意見書				H26－33 試掘調査済→有 意見書対応
85	南久米町	332.25	39.80	No.127	私	試掘	有	竪穴住居・柱穴	弥生土器・須恵器	松山南署
86	東野一丁目	326.94	45.80	No.81	私	試掘	有	竪穴住居・溝・土抗	弥生土器・須恵器	松山東署
87	福音寺町	121.52	26.58	No.114	私	試掘	無		弥生土器	松山南署
88	南江戸四丁目	150.01	12.90	No.35	私	試掘	無			
89	南江戸三丁目	234.26	13.10	No.35	公	意見書				意見書対応
90	若草町	341.33	21.90	No.212	私	試掘	有	竪穴住居・溝・柱穴	弥生土器	松山東署
91	南久米町	495.89	34.90	No.126－1	私	試掘	有	溝	弥生土器	松山南署
92	樽味三丁目	2210.38	44.00	No.81	私	意見書				意見書対応
93	東野一丁目	241.51	48.20	No.81	私	意見書				H25－224 試掘調査済→有 意見書対応
94	西長戸町	3.00	15.30	No.17	公	意見書				意見書対応
95	樽味二丁目	206.58	44.00	No.81	私	試掘	有	溝	弥生土器	松山東署
96	溝辺町	42901.00	97.00	No.66	私	踏査	無			
97	朝美二丁目	174.27	14.80	No.34	私	意見書				H20－101 試掘調査済→有 意見書対応
98	文京町	2300.00	30.40	No.67	公	試掘	無		弥生土器・須恵器・土師器	松山東署
99	中村一丁目	140.06	29.40	No.108	私	意見書				H25－118 試掘調査済→有 意見書対応
100	南久米町	132.10	36.20	No.126－1	私	試掘	有	溝	土師器	松山南署
101	文京町	25.07	25.60	No.67	私	意見書				意見書対応

平成26年度　松山市埋蔵文化財確認調査一覧 （3）

受付No.	申請地	面積（㎡）	標高（m）	包蔵地No.	調査目的	調査方法	遺跡有無	包含・遺構	遺　　物	備　　考
102	姫原一丁目	169.66	23.90	No.168	私	意見書				H25－91 試掘調査済→有 意見書対応
103	南江戸二丁目	979.00	13.90	No.37	私	試掘	無			
104	善応寺	120.00	55.60	包蔵地外	公	試掘	無			
105	平井町	302.79	60.50	No.95	私	試掘	無			
106	高岡町	167.11	6.50	No.26	私	試掘	無			
107	枝松六丁目	515.82	28.00	No.113	私	試掘	無		土師器・須恵器	松山東署
108	来住町	164.39	40.30	No.127	私	意見書				H26－69 試掘調査済→有 意見書対応
109	中通	4100.00	17.00 23.20	No.40 （旧北条）	公	試掘	有	溝・柱穴	弥生土器・近世陶器	松山西署
110	文京町	1778.53	27.00	No.67	私	意見書				H2－69 試掘調査済→有 意見書対応
111	東石井六丁目	110.36	23.50	No.119	私	意見書				H26－29 試掘調査済→有 意見書対応
112	道後喜多町	394.93	33.90	No.219	私	試掘	有	溝・柱穴	土師器・須恵器	松山東署
113	南江戸一丁目	30.70	14.70	No.37	公	意見書				意見書対応
114	安城寺町	169.36	9.20	No.154	私	試掘	無			
115	小坂四丁目～ 中村二丁目	97.16	27.50	No.108 No.110 No.113 No.161	私	意見書				意見書対応
116	久万ノ台	106.70	16.70	No.167	公	意見書				意見書対応
117	福音寺町	1131.00	23.00	No.112	私	試掘	無		土師器・弥生土器	松山南署
118	東野五丁目	683.00	61.80	No.79	私	試掘	無			
119	北斎院町	84.00	7.30	No.29	公	意見書				意見書対応
120	北井門三丁目	9.90	22.20	No.121	公	意見書				意見書対応
121	東野一丁目	8.51	48.30	No.81	公	意見書				意見書対応
122	来住町	1897.18	36.00	No.127	私	意見書				H26－44 試掘調査済→有 意見書対応
123	姫原一丁目	502.00	26.10	No.168	私	試掘	有	土坑、柱穴	弥生土器・土師器・須恵器	松山東署
124	安城寺町	106.73	7.80	No.154	公	試掘	無		弥生土器・須恵器	松山西署
125	道後北代	90.31	32.90	No.57	公	試掘	無			
126	森松町	106.73	35.40	No.134	公	試掘	無		弥生土器	松山南署
127	東方町	106.73	55.80	No.143	公	試掘	無		弥生土器	松山南署
128	西石井五丁目	5.50	20.50	No.119	公	意見書				意見書対応
129	西石井五丁目	5.72	20.50	No.119	公	意見書				意見書対応
130	東本一丁目	1532.00	34.30 34.50	No.82	私	試掘	有	竪穴住居・土抗・柱穴	弥生土器・土師器・須恵器・砥石	松山東署
131	北斎院町	201.83	10.00	No.31 No.156	私	試掘	有	遺物包含層	弥生土器・土師器・須恵器	松山西署
132	北久米町	236.36	29.50	No.124	私	試掘	無			
133	鷹子町	148.80	49.40	No.128	私	意見書				H26－22 試掘調査済→有 意見書対応
134	文京町	112.08	25.60	No.67	私	意見書				意見書対応
135										廃案
136	姫原一丁目	221.91	23.30	No.168	私	試掘	無		弥生土器・須恵器・陶器	松山東署
137	来住町	205.00	40.20	No.127	私	試掘	無			
138	山西町	1.00	31.00	No.20	私	意見書				意見書対応
139	道後樋又	6.00	25.60	No.208	私	意見書				意見書対応
140	余戸西二丁目 余戸西三丁目 余戸西四丁目	950.27	5.30	包蔵地外	公	試掘	無		土師器・須恵器	松山東署
141	余戸西四丁目 東垣生町	1706.19	5.30	包蔵地外	公	試掘	有	溝・柱穴	土師器・須恵器・瓦器・青磁	松山東署 松山西署
142	南吉田町 久保田町	4480.53	4.00	包蔵地外	公	試掘	有		弥生土器	松山西署
143	南久米町	27.60	34.30	No.126－1	公	意見書				意見書対応
144	谷町	444.66	19.20 20.90	No.41	私	試掘	無			
145	鷹子町	548.00	44.10	No.128	私	試掘	有	溝・土抗・柱穴	弥生土器・土師器・須恵器	松山南署
146	鷹子町	4.17	44.10	No.128	私	試掘	無			
147	北久米町	522.00	29.30	No.116 No.124	私	試掘	有	柱穴	弥生土器・須恵器・陶磁器・鉄	松山南署
148	小坂三丁目	407.49	28.40	No.110	私	試掘	無			
149	今在家一丁目	420.39	31.50	No.125	私	試掘	無		弥生土器	松山南署
150	今在家一丁目	987.21	31.50	No.125	私	試掘	無		弥生土器	松山南署
151	今在家二丁目	539.48	32.20	No.125	私	試掘	有	溝	弥生土器	松山南署
152	桑原四丁目	6.55	38.30	No.85	私	意見書				意見書対応
153	道後緑台	0.58	39.00	No.57	公	意見書				意見書対応

平成26年度　松山市埋蔵文化財確認調査一覧 （4）

受付No.	申請地	面積（㎡）	標高（m）	包蔵地No.	調査目的	調査方法	遺跡有無	包含・遺構	遺物	備考
154	東石井六丁目	37.00	22.70	包蔵地外	公	立会			弥生土器	松山南署
155	平井町	240.94	57.10	No.152	私	試掘	有	溝・土抗	弥生土器・土師器	松山南署
156	堀江町	1978.00	1.40 2.70	包蔵地外	公	試掘	無			
157	祝谷二丁目	353.85	38.20	No.56	私	試掘	有	柱穴	弥生土器	松山東署
158										廃案
159	姫原一丁目	239.22	25.80	No.45	私	試掘	無			
160	祝谷二丁目	188.35	38.20	No.56	私	意見書				H26－157 試掘調査済→有 意見書対応
161	久米窪田町	1197.38	47.50	No.129	私	意見書				H25－88 試掘調査済→有 意見書対応
162	南久米町	4.78	36.20	No.126－1	私	意見書				H26－100 試掘調査済→有 意見書対応
163	天山一丁目	639.98	23.30 23.50	No.112 No.117	私	試掘	無			
164	中村二丁目	585.00	26.30	No.161	私	試掘	有	土抗・柱穴	弥生土器	松山東署
165	道後緑台	968.79		No.57	私	試掘				保留
166	谷町	165.30	14.20	No.41	私	意見書				H25－171 試掘調査済→有 意見書対応
167	西石井五丁目	267.36	20.10	No.119	私	意見書				H26－10 試掘調査済→無 意見書対応
168	文京町	131.92	25.60	No.67	私	意見書				意見書対応
169	南土居町	112.23	40.40	No.132	私	意見書				H17－85 試掘調査済→無 意見書対応
170	山越一丁目	165.30	18.10	No.160	私	試掘	無			
171	南江戸一丁目～ 南江戸二丁目	125.60	14.00	No.37	公	意見書				意見書対応
172	樽味三丁目	12.00	42.50	No.81	私	意見書				意見書対応
173	祝谷二丁目	1.38	38.20	No.56	公	意見書				意見書対応
174	谷町	393.38	15.80	No.41	私	試掘	有	溝・柱穴	弥生土器・須恵器・土師器・瓦器・陶磁器・石斧	松山東署
175	祝谷六丁目	148.59	53.40	No.49	私	意見書				H26－52 試掘調査済→有 意見書対応
176	鷹子町	275.37	49.40	No.128	私	意見書				H26－22 試掘調査済→有 意見書対応
177	平井町	884.00	58.00	No.152	私	試掘	有	溝・土抗・柱穴	弥生土器・須恵器	松山南署
178	山越一丁目	181.08	18.20	No.160	私	試掘	無		弥生土器	松山東署
179	今在家二丁目	853.07	32.20	No.125	私	意見書				H1－169→無 H26－151→有 試掘調査済 意見書対応
180	今在家一丁目	1415.58	31.50	No.125	私	意見書				H26－149→無 H26－150→無 試掘調査済 意見書対応
181	南江戸四丁目	236.15	11.80	No.35	私	試掘	有	溝	弥生土器・土師器	松山東署
182	鷹子町	552.17	44.10	No.128	私	意見書				H26－145→有 H26－146→無 試掘調査済 意見書対応
183	東本二丁目	552.53	30.20	No.82	私	試掘	無		陶磁器	松山東署
184	中村一丁目	0.58	29.20	No.108	公	意見書				意見書対応
185	小坂四丁目	1129.00	26.40 26.00	No.110	私	試掘	無		弥生土器	松山東署
186	西石井一丁目	2.876	21.10	No.119	公	意見書				意見書対応
187	上野町	264.47	57.80	No.135	私	試掘	無		弥生土器	松山南署
188	南土居町	340.34	36.40	No.132	私	意見書				H17－83 試掘調査済→有 意見書対応
189	東方町	375.56	55.60	No.143	私	試掘	無			
190	天山一丁目	1404.60	23.10	No.112	私	意見書				H8－373 H18－263 試掘調査済→無 意見書対応
191	桑原四丁目	4.12	37.40	No.85	公	意見書				意見書対応
192	南久米町	2341.00	39.60	No.127	私	試掘	有	竪穴建物・溝・柱穴・土抗	弥生土器・須恵器・土師器・石包丁・石斧	松山南署
193	鷹子町	240.03	42.60	No.128	私	試掘	有	柱穴・溝・土抗	弥生土器	松山南署
194	南江戸六丁目	142.14	12.30	No.35	私	試掘	有	溝	須恵器・土師器	松山東署
195	余戸西一丁目	193.00	5.30	包蔵地外	公	意見書				意見書対応
196	祝谷二丁目	74.71	38.50	No.57	私	意見書				意見書対応

平成26年度　松山市埋蔵文化財確認調査一覧 （5）

受付No.	申請地	面積（㎡）	標高（m）	包蔵地No.	調査目的	調査方法	遺跡有無	包含・遺構	遺　　物	備　　考
197①	恵原町	4144.97	71.60	包蔵地外	公	試掘	有	竪穴住居・溝・土抗・柱穴	弥生土器・須恵器・石包丁・サヌカイト	松山南署
197②	東方町 浄瑠璃町	2418.39	66.60 70.30	包蔵地外	公	試掘	無		弥生土器・須恵器	松山南署
197③	恵原町	160.83	71.00	包蔵地外	公	試掘	有	土抗・石列	弥生土器	松山南署
198	鷹子町	4.57	42.60	No.128	公	意見書				意見書対応
199	南江戸三丁目	497.50	13.40	No.35	私	試掘	無		土師器	松山東署
200	北久米町	2.76	35.20	No.126－1	公	意見書				意見書対応
201	福音寺町	176.46	23.60	No.116	私	試掘	無		土師器・須恵器	松山南署
202	南久米町	69.00	39.60	No.127	私	試掘	有	柱穴	弥生土器	松山南署
203	来住町	549.93	39.90	No.127	私	試掘	有	竪穴住居・柱穴	弥生土器・須恵器	松山南署
204	谷町	372.58	15.80	No.41	私	意見書				H26－174 試掘調査済→有 意見書対応
205										廃案
206	久万ノ台	164.95	23.20	No.20	私	試掘	無		弥生土器	松山西署
207	東野五丁目	1137.00	62.50 64.80	No.79	私	試掘	有	溝・柱穴	弥生土器・須恵器	松山東署
208	南町一丁目	3906.47	36.20	包蔵地外	私	意見書				H25－9 試掘調査済→有 意見書対応
209	東本一丁目	1734.40	34.30 34.50	No.82	私	意見書				H26－130 試掘調査済→有 意見書対応
210	福音寺町	167.01	24.30	No.116	私	試掘	無			
211	枝松六丁目	239.79	27.80	No.113	私	意見書				H14－206 試掘調査済→無 意見書対応
212	北久米町	3187.46	30.40	No.116	私	試掘	有	竪穴建物・溝・柱穴・土抗	土師器・須恵器・瓦器・砥石・布目瓦	松山南署
213	北条 北条辻	2450.10	3.30	包蔵地外	公	試掘	無		弥生土器・土師器・須恵器・石器	松山西署
214	山越一丁目	165.30	18.10	No.160	私	意見書				H26－170 試掘調査済→無 意見書対応
215	今在家二丁目	1.40	31.00	No.125	公	意見書				意見書対応
216	文京町	2.94	25.60	No.67	私	意見書				意見書対応
217	西石井五丁目	178.72	20.10	No.119	私	試掘	無			
218	北斎院町	328.47	14.00	No.31	私	試掘	無			
219	北井門三丁目	146.77	22.20	No.121	私	意見書				H26－56 試掘調査済→有 意見書対応
220	道後町一丁目	392.15	37.30	No.214	私	試掘	有	溝・柱穴・土抗	弥生土器・土師器・瓦質土器・陶磁器・瓦	松山東署
221	北井門三丁目	148.80	22.20	No.121	私	意見書				H26－56 試掘調査済→有 意見書対応
222	小坂四丁目	104.28	24.40	No.110	私	意見書				H25－32 試掘調査済→無 意見書対応
223	小坂五丁目	1129.51	23.10	No.111	私	試掘	有	溝・柱穴	弥生土器・土師器	松山東署
224	南吉田町	2459.25	4.00	包蔵地外	公	試掘	有		弥生土器・須恵器	松山西署
225	東垣生町	332.49	4.10	包蔵地外	公	試掘	無			
226	余戸西四丁目	297.87	5.00	包蔵地外	公	試掘	有	溝	土師器・瓦器	松山東署
227	谷町	173.89	15.80	No.41	私	意見書				H26－174 試掘調査済→有 意見書対応

表２　平成26年度　本格調査一覧

遺跡番号	遺　　跡　　名	所在地・契約名	調査目的	時代	主な遺構・遺物等	本格対象面積(㎡)	屋　外 調査期間
５７５	若草町遺跡４次調査	若草町4番1の一部	緊急	弥生・古墳・近世	溝、土坑、掘立柱建物跡、古墳 弥生土器、土師器、須恵器、陶磁器、瓦、石器	約 28	H26. 4.14 H26. 5. 9
５７６	正岡小学校構内遺跡	八反地甲160番の一部	緊急	中世	土坑、柱穴、自然流路 土師器、須恵器、陶磁器、動物骨	95	H26. 8.28 H26. 9.26
５７７	東野森ノ木遺跡６次調査	東野一丁目甲55番8・2・10・22、 甲56番7、甲73番5の各一部	緊急	弥生・古墳	柱穴、土坑	28.08	H26. 9.16 H26. 9.19
５７８	松山城三之丸跡１７次調査	堀之内12､13－9の各一部	史跡整備	近世	御殿西側側溝、南北方向道路、土塁、 北御門広場、土坑、柱穴、土師器、陶磁器、瓦	約 214	H26. 9.24 H26.12.26
５７９	北井門遺跡６次調査	北井門三丁目405番1の一部	緊急	古代	溝、土坑 弥生土器、土師器、須恵器	約 100	H26.11. 4 H26.11.28
５８０	北井門遺跡７次調査	北井門三丁目415番1の一部	緊急	弥生・古墳	溝、土坑 弥生土器、土師器、須恵器	約　20	H26.11.10 H26.11.21
５８１	船ケ谷遺跡５次調査	船ケ谷町乙25番2の一部 外	緊急	弥生・古墳	横穴式石室、土坑墓、壷棺墓 弥生土器、土師器、須恵器、勾玉、管玉、ガラス玉、大刀、外鉄器	約 430	H26.11.10 H27. 3.13
５８２	松山大学構内遺跡７次調査	道後樋又1番1の一部	緊急	縄文・古代	溝、自然流路 縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器	約　60	H26.12. 1 H26.12.19
	「松山外環状道路（空港線）関連遺跡」					約 650	
５８３	余戸中の孝遺跡１次調査	余戸西二丁目2331番1の一部	緊急	中世	水田址 土師器、須恵器、陶磁器	約 140	H27. 1.13 H27. 3.12
５８４	余戸中の孝遺跡２次調査	余戸西一丁目1981番1、1982番3 1983番1、1983番6の各一部	緊急	中世	溝、柱穴 土師器、須恵器、陶磁器	約 110	H27. 3.16 H27. 3.31
５８５	余戸柳井田遺跡１次調査	余戸西四丁目2405番1の一部	緊急	中世	掘立柱建物跡、溝、土坑、柱穴、土坑墓 土師器、須恵器、瓦質土器、陶磁器、石器	約 400	H27. 1.13 H27. 3.12
５８６	祝谷畑中遺跡３次調査	祝谷二丁目142番1、142番2の各一部	緊急	弥生・中世	竪穴建物、溝、土坑、柱穴 弥生土器、土師器、陶器	約　90	H27. 1.19 H27. 1.30
５８７	衣山西ノ岡遺跡２次調査	衣山三丁目648番、649番の各一部	緊急	弥生・古墳 近世	竪穴建物、溝、土坑、柱穴 弥生土器、土師器、須恵器、瓦、陶磁器	約 250	H27. 1.29 H27. 3.27
５８８	余土中学校構内遺跡	保免西四丁目820番1の一部	緊急	弥生	溝、土坑、柱穴 弥生土器、土師器、石製品	約 200	H27. 3.16 H27. 4.17
H26 確認－①	白石ノ鼻確認調査Ⅲ	松山市丸之内及び大街道	国補	江戸	矢穴痕	64	H27. 1.27 H27. 2.20

Ⅲ　出土物整理･保存処理事業

平成26年度　出土物整理･保存処理事業

1　出土物整理

当センターでは、近年実施された発掘調査の整理作業と並行して、過去の調査に関する資料の再整理もおこなっている。

報告書作成に向けて作業を進めている遺跡の出土遺物については、必要に応じて注記、接合、復元作業を追加しつつ、実測作業と写真撮影をおこなっている。報告書が刊行された遺跡の出土遺物については、掲載順に配列したうえで当センター収蔵庫と別棟の松山市文化財情報館のいずれかに収納するほか、胴部の小片等については市内北吉田町の収蔵庫にて保管している。また、重要遺物については、温湿度管理がなされ、自動消火システムが設置されているセンターの特別収蔵庫にて厳重に保管している。いずれの収蔵場所においても収蔵台帳を作成し、資料調査の依頼等に迅速に対応できる体制をとっている。なお、遺構、遺物の実測図、作業日誌、写真のネガ、ポジフイルム等は、センターの所定の場所に保管しつつ、必要に応じて再整理を実施することによって、省スペース化を目指している。

（１）遺物洗浄･注記･接合･復元作業

石膏による土器の復元作業は、報告書掲載写真の撮影と展示目的に加え、遺物の補強のためにおこなう場合もある。近年は、過去に復元済みの遺物について、経年劣化による破損個所の修復をおこなうこともある。作業に際しては、対象遺物を厳選するなどして業務量の適正化に努めている。

表１　遺物接合・復元作業一覧

遺跡No.	遺　跡　名	天箱数	点　数	調査年度	刊　行　物	備　考
1	三島神社古墳		1	昭和46年度	松山市文化財調査報告書第1集	
59	東山鳶が森遺跡１次調査	2		昭和53年度	松山市文化財調査報告書第15集	展示用
99	塚本２号墳		1	昭和60・61年度	松山市文化財調査報告書第21集	展示用
228	景浦谷古墳	1		平成４年度	松山市文化財調査報告書第33集	出前講座用
266	大池東３号墳		1	平成７年度	松山市文化財調査報告書第62集	
272	来住町遺跡５次調査		1	平成６年度	松山市文化財調査報告書第176集	報告書用
277	姫原遺跡１次調査		1	平成６年度	松山市文化財調査報告書第64集	出前講座用
287	下刈屋遺跡１次調査		1	平成７年度	松山市文化財調査報告書第155集	展示用
294	来住町遺跡７次調査		3	平成７年度	松山市文化財調査報告書第100集	展示用
354	来住町遺跡９次調査		10	平成11年度	松山市文化財調査報告書第176集	展示用
390	久米才歩行遺跡７次調査		5	平成13年度	松山市文化財調査報告書第175集	展示用
395－3	西石井遺跡３次調査		1	平成15年度	松山市文化財調査報告書第112集	
400	樽味高木遺跡５次調査	3		平成14年度	松山市埋蔵文化財調査年報15	概報用
421	久米高畑遺跡58次調査		3	平成15年度	松山市埋蔵文化財調査年報16	報告書用
423	久米高畑遺跡60次調査		6	平成15年度	松山市埋蔵文化財調査年報16	報告書用
428	久米高畑遺跡61次調査		11	平成16年度	松山市埋蔵文化財調査年報17	報告書用
434	谷町遺跡２次調査		2	平成16年度	松山市埋蔵文化財調査年報17	報告書用
472	本谷遺跡調査		2	平成18年度	松山市文化財調査報告書第177集	展示用
525	久米高畑遺跡72次調査	1		平成21年度	松山市埋蔵文化財調査年報22	概報用
541	大峰ヶ台遺跡12次調査		2	平成22年度	松山市埋蔵文化財調査年報23	概報用
545	釜ノ口遺跡11次調査		7	平成22年度	松山市文化財調査報告書第174集	展示用
547	星岡遺跡３次調査		3	平成22年度	松山市文化財調査報告書第178集	展示用
569	松山城三之丸跡16次調査	35		平成25年度	松山市埋蔵文化財調査年報26	現説用
575	若草遺跡４次調査	5		平成26年度	松山市埋蔵文化財調査年報27	現説用
576	正岡小学校構内遺跡		1	平成26年度	松山市埋蔵文化財調査年報27	現説用
579	北井門遺跡６次調査	3		平成26年度	松山市埋蔵文化財調査年報27	概報用
	北土居試掘		1			
	西石井２丁目試掘（H26－3）	2				
	西石井５丁目試掘（H26－31）	8				
	西石井５丁目試掘（H26－36・37）		2			
	八反地（正岡小学校）試掘（H26－41）		7			報告書用

（２）遺物と実測図等の整理作業

出土遺物は報告書刊行計画にしたがって分類し、必要なものについて実測図の作成、トレース作業を行っている。近年はデジタルトレースに完全に移行している。遺構測量図等に関しても同様である。

以下、作業を実施した遺跡について概要を記す。

なお、表中＊印の遺跡は、国庫補助を受けて一連の作業を行っている。

表２　遺物実測・整理・収蔵・図面整理作業一覧

遺跡No.	遺跡名称・調査次数	作業内容	備考
565	桑原遺跡６次調査	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
521	桑原東稲葉遺跡	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
550	桑原東稲葉遺跡２次調査	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
523	樽味高木遺跡 16 次調査	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
537	樽味高木遺跡 17 次調査	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
520	三町遺跡	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
568	文京遺跡 53 次調査	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
570	文京遺跡 54 次調査	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
549	衣山西ノ岡古墳	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
555	衣山大塚北遺跡	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
412	久米高畑遺跡 58 次調査＊	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
423	久米高畑遺跡 60 次調査＊	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
428	久米高畑遺跡 61 次調査＊	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
340	樽味立添遺跡２次調査＊	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
400	樽味高木遺跡５次調査＊	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
－	樽味四反地遺跡範囲確認調査Ａ～Ｊ区＊	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
434	谷町遺跡２次調査＊	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定
517	衣山北組遺跡＊	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	27 年度刊行予定

（３）遺物写真撮影･現像･整理作業

26年度に報告書を刊行した遺跡について、掲載遺物の写真撮影、黒白フイルムの現像と焼き付け、組版を行った。また、過去の調査のネガの整理、台帳作成のほか、リバーサルフイルムの再収納を実施することによって収納スペースの確保に努めた。なお、これらの作業のうち、過去に国からの補助を受けて発掘調査を行った遺跡の整理の際には、国庫補助を受けて実施したものもある。

遺跡と遺物の写真撮影に関しては、文化庁の基準に従って、原則としてフイルムカメラによることとしているが、教育普及活動の記録写真や試掘調査の工程写真等について、近年はＤＸフォーマット機ないしコンパクトカメラを用いたデジタル撮影を行っている。平成25年度以降、遺跡における遺構の撮影に際してもＦＸフォーマット機１台を導入し、大判･中判のフイルムカメラを補う試みも始めているところである。

なお、所蔵写真の提供依頼に対しては、当財団が松山市から受諾している指定管理業務の一環として対応している。そのほとんどについてデータ化するなどして要望に応じた対応を行っている。

平成26年度に写真関係の作業を実施した遺跡や遺物は、以下の刊行物に掲載している。

表３　遺物写真・撮影・整理作業

報告書No.	報　告　書　名	所収遺跡数	備　考
	年報26	12	26年度刊行
175	久米才歩行遺跡７次調査	1	26年度刊行
176	国庫補助市内遺跡発掘調査報告書	3	26年度刊行
177	本谷遺跡・高田遺跡	2	26年度刊行
178	星岡遺跡１次調査・３次調査	2	26年度刊行
179	国庫補助市内遺跡発掘調査報告書	2	26年度刊行
	その他刊行物		
	ガイドブック『よみがえる古代の小野』	24	26年度刊行
	図録　特別展『古墳時代のおそうしき』	葉佐池古墳ほか	26年度刊行

２　保存処理

（１）概　要

保存処理室では主に木製品（ＰＥＧ含浸処理）、金属製品（減圧樹脂含浸）の保存処理を行っており、必要に応じて現場に出向き、遺構・遺物の取り上げ、土層の剥ぎ取り作業も行っている。

金属製遺物：保存処理は基本的に当センターで行なうが、特殊な資料やX線撮影は外部委託している。今年度は外部委託はしていない。

木製・植物性遺物：木製品や種実は自然科学分析を外部委託し、保存処理は当センターで行なっている。今年度の外部委託は、釜ノ口遺跡11次調査より出土した木製遺物９点の保存処理及び自然科学分析（樹種同定）を公益財団法人大阪文化財研究所に依頼した。分析結果は今後、松山市埋蔵文化財調査年報に掲載予定である。

動物遺骸体：洗浄や保護処理は当センターで行い、人骨の鑑定、獣種同定は外部委託している。今年度は若草町遺跡出土の人骨４体、動物骨80点の鑑定、獣種同定をNPO法人人類学研究機構に依頼した。鑑定、同定結果は今後、調査報告書に掲載予定である。

（２）実　務

１　木製品の保存処理

ＰＥＧ（ポリエチレングリコール）含浸処理を行っている。このＰＥＧ含浸法は、木製品中の水分をＰＥＧに置き換える方法で、20％の水溶液に木製品を浸し、漸次、濃度を高めていき最終段階では 100％濃度のＰＥＧ溶液をしみこませることになる。この処理は１～1.5年位を要する。平成26年度は149点を含浸処理した。

２　金属製品の保存処理

前処理（脱水・脱塩・安定化処理）を行い、順次クリーニング（付着しているゴミ・土壌・サビ等の除去）、減圧樹脂含浸を行っている。また、処理の終了した遺物は、収納システム（三菱ガス科学・ＲＰシステム）により収納後、特別収蔵庫に保管している。処理の概要を別表に記す。

３　動物遺骸体の保存処理

人骨、獣骨とも大部分のものが、土とともに出土した状態で搬入される。処理室ではこの余分な土を、竹べら・竹串・針先・ピンセットなどを用いて、徐々に取り除いて骨の取り出しを行っている。脆い状態のものはアクリル系合成樹脂を塗布し、乾燥、硬化させてから少しずつ土を取り除き、現れた部分にまた樹脂を塗る。この繰り返しを行って取り出した骨は、最後に樹脂溶液に浸し漬けして全体（内部まで）を強化し保護する。

４　遺構・遺物の取り上げ作業

発掘調査で検出される遺物は腐食し、脆弱化しているためそのまま取り上げることが困難なものがある。また、ほとんどの調査の場合、発掘した遺構を現場で保存できない。このような場合に遺構・遺物の取り上げを行う。遺物が小さい場合は簡易な方法で行い（骨を土ごと取り上げること、年報11,保存処

表１　平成26年度　金属製品保存処理遺跡名一覧

No.	遺　跡　名	点数	作業工程	刊　行　物
11	忽那山古墳	1	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第９集
59	東山古墳群１次	31	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第15・97集
84	松山城二之丸跡１次	417	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報Ⅰ
88	南久米片廻り遺跡	3	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第157集
94	松山城二之丸跡２次	1	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報Ⅰ
112	古照Ｇ遺跡３次	1	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報Ⅱ
142	久米高畑遺跡７次	1	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第136集
144	若草町遺跡	226	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報Ⅲ
181	来住廃寺９次	6	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第171集
287	下苅屋遺跡	2	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第155集
382	筋違Ｐ遺跡	1	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報13
400	樽味高木遺跡５次調査	2	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報15
403	久米高畑遺跡55次	5	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報15
405－4	小坂遺跡	13	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第153集
441	樽味四反地遺跡10次調査	3	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第164集
442	松山城槻門跡	10	処理済・特別収蔵庫保管	
444	松山城槻門跡２次調査地	4	処理済・特別収蔵庫保管	
445	城の内古墳群（２・４・５号墳）	46	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報18
450	松山城槻門跡３次調査地	2	処理済・特別収蔵庫保管	
486	北久米遺跡７次調査	12	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報20
494	松山城三之丸跡７次調査	12	処理済・処理室保管	松山市埋蔵文化財調査年報20
500	墫味四反地遺跡19次調査	7	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第151集
505	道後今市遺跡14次調査	53	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報20
508	南久米町遺跡６次調査地	4	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報21
517	衣山北組遺跡	1	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報21
525	久米高畑遺跡72次調査	6	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報22
	タンチ山古墳	25	処理済・特別収蔵庫保管	

理事業Ⅰ－３参照)、遺物が大きく重量が増す場合は発泡ウレタン樹脂を用いて対象物全体を固めて取り上げる(年報Ｘ,保存処理事業Ⅰ－３参照)。この発泡ウレタン樹脂での梱包は従来使用していた石膏やコンクリートでの梱包より軽く仕上がり、搬出、運搬の作業が軽減される。室内に搬入した後、時間をかけて精査することによって、発掘期間中に屋外で調査する以上の成果を期待できることも多い。

今年度は、余戸中の孝遺跡の土壙墓にて人骨の検出及び取り上げ作業を行った。検出した人骨は写真撮影、記録保存を行った後、土壙内の土と共に取り上げ、埋蔵文化財センターに搬入、保管している。

５　土層の剥ぎ取り転写

転写面にエポキシ系樹脂を塗り、樹脂の補強のためガーゼなどで裏打ちを行い、樹脂が硬化後転写面より剥ぎ取る。剥ぎ取った土層は、パネル仕上げにして展示、保管する。この土層の剥ぎ取りは、発掘後も室内で実物をあらゆる角度から精査できる効果的な記録保存法ともなる。

参考文献：(2)実務１～５
奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター『埋蔵文化財ニュース16･24･28･31』

３　資料整理

（１）伊予市教育委員会所蔵の初期須恵器

１　はじめに

当埋蔵文化財センターは、平成14年度から松山平野における朝鮮半島系土器の集成・分析作業を進めている。平成16年度に『松山市埋蔵文化財調査年報16』で集成・分析を試みたが、その後約10年間における発掘調査成果によってさらに出土点数が増加し、過去の分析結果を再整理する必要性が出てきている。こうした整理作業の過程で、伊予市教育委員会に初期須恵器が所蔵されていることが明らかとなった。そのため、当センター所蔵資料との比較検討資料として本書にて紹介させていただくものである。この整理作業は平成27年２・３月に実施した。

なお、今回紹介する資料は、従来伊予市立伊予小学校に所蔵されていたが、校舎新設を機会に伊予市教育委員会･伊予市立図書館へ移管されたものである。

２　遺物の概要

当該資料は６点（第１図１～６）である。いずれも出土地は不明であるが、伊予小学校に所蔵されていたことから伊予市内及び近郊の古墳などから出土したものと考えられる。以下に各々の観察結果を記す。

１は、高坏の脚部である。土器に貼られた紙に「一八号」と墨書きがあるため、古墳出土の可能性がある。坏部と脚端部を欠損しているため全体像は不明であるが、出作・市場型須恵器と考えられる。出作・市場型須恵器の高坏は、脚部に透かしを持たず、厚手の基部から脚端部に向けて緩やかに開き、１条の突帯を巡らせた箇所から内湾する特徴を持つ。

２～４は、壺である。２・３は中型壺、４は大型壺の破片である。２は、やや肩の張る球形を呈しており、口縁端部に向けて外反気味に立ち上がり、口縁端部は尖り気味におさめ、端部下に突帯を有する。頸部と肩部の境に低い突帯を有する。底部は平底で、胴部下半部に格子タタキの痕跡が残り、胴部中位付近はヘラ状工具により手持ちのヨコナデを施していると考えられる。外面は３条の沈線で区画する。３は、やや肩の張る扁球形を呈しており、肩部から底部にかけて厚手のつくりとなっている。口縁部は、口縁端部に向けて直線的に立ち上がり、端部は尖り気味におさめる。頸部に１条波状文を施し、頸部と肩部の境に低い突帯を有する。底部付近にはタタキの痕跡が残り、胴部中位付近はケズリ後、ナデ消している。肩部の２条波状文は沈線で区画する。こうした形態や施文方法などから、出作・市場型須恵器と考えられる。底部には鉄錆びが付着していることから、東山古墳群５次調査地出土品と同様に鉄鏃などの鉄製品の上に据え置かれたものと考えられる。外面上半部及び口縁部内面に自然釉が付着する。４は、破片であるため全体像が分かりにくいが、２条の波状文と沈線が残るため、３と同様に出作･市場型須恵器の壺肩部付近と推定される。外面には自然釉が付着する。

５・６は、甕または壺の胴部片と考えられる。外面に格子タタキ痕が明瞭に残る。内面はナデ調整されている。

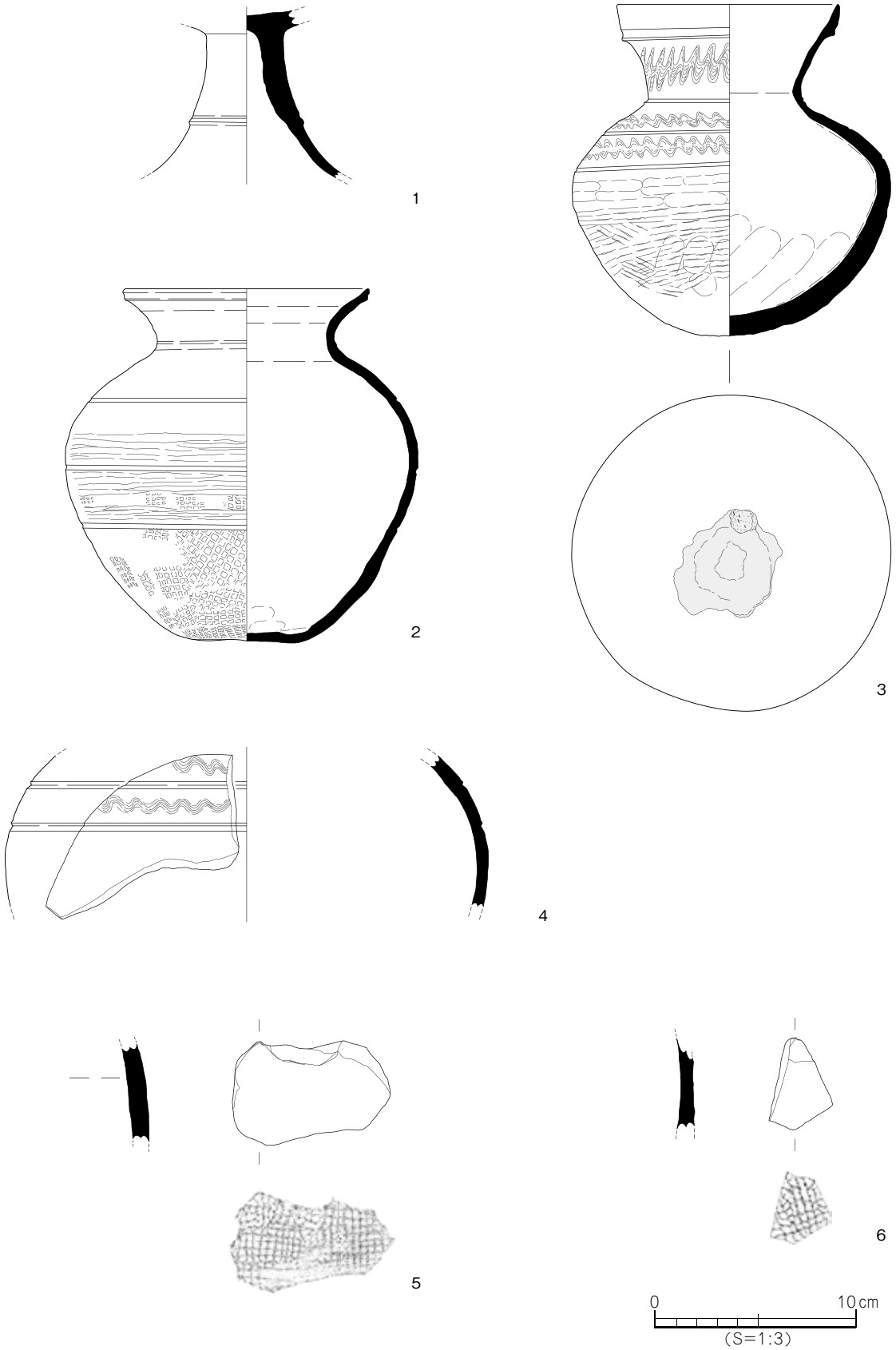


図１　伊予市教育委員会所蔵須恵器

3　所　見

以上の観察結果から、1・3・4は出作･市場型須恵器と考えられる。しかし、従来から定義していた出作･市場型須恵器とは相違点がみられるため、以下に列記する。

まず出作・市場型須恵器の高坏は脚端部付近に1条の突帯を巡らせる場合が多いが、1は脚部の中位である点が異なる。さらに、突帯を巡らせた箇所から口縁端部にかけて内湾していない点で、従来の特徴とは異なる。次に3は、頸部以下の形態や施文方法などは出作・市場型須恵器であるが、口縁部は陶邑系須恵器の形態である点が異なっている。以上のように、本資料は一般的な出作・市場型須恵器とは微細な相違点がみられることから、陶邑系須恵器を製作する集団との関わりを考えておく必要があろう。こうした点は、今後の朝鮮半島系土器の集成作業において注意を払っておく必要がある。

このたび資料の借用・掲載について、伊予市立伊予小学校長吉田京子先生と伊予市教育委員会社会教育課曽我部雅之氏に大変お世話になりました。また、資料の分析に際し、愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター松永悦枝さんにご指導をいただきました。記して感謝申し上げます。(山之内)

参考文献

田城武志･髙尾和長　1994『東山古墳群－4・5次調査－』松山市教育委員会ほか

相原秀仁　2004『松山市埋蔵文化財調査年報16』松山市教育委員会ほか

山之内志郎　2004「愛媛県内出土の渡来系遺物」『東山古墳群Ⅱ』松山市教育委員会ほか

表1　遺物観察表

番号	器種	法量（cm）	形態・施文	調整 外面	調整 内面	色調（外面）（内面）	胎土 焼成	備考	写真
1	高坏	残高　8.1	脚部中位に突帯文を持つ。出作・市場窯産の可能性あり。	回転ナデ	回転ナデ	灰オリーブ色 灰オリーブ色	長(1) ◎		1
2	壺	口径　12.0 底径　5.2 器高　17.6	口縁端部に突帯文、頸部に不明瞭な突帯文、胴部に3条の沈線文を持つ。	口・胴上 回転ナデ 胴中 手持ちのヨコナデ 胴下・底 格子タタキ	口・胴上 回転ナデ 胴中～胴下 ナデ 底 指おさえ	灰色 灰色	白色砂粒　密 ◎		1
3	壺	口径　11.1 器高　16.5	頸部に8条の波状文と突帯文、肩部に6条の波状文2段と沈線文2条を持つ。底部には鉄サビが付着する。出作・市場窯産の可能性あり。	口・胴上 回転ナデ 胴中 手持ちのヨコナデ 胴下・底 平行タタキ	口 回転ナデ 胴・底 ナデ	灰色 灰色 釉 灰オリーブ	石・長(1～2) ◎	自然釉	1
4	壺	残高　7.4	肩部に4～5条の不明瞭な波状文が2段と、2条の沈線文を持つ。出作・市場窯産の可能性あり。	自然釉の為、不明瞭回転ナデか？	回転ナデか？	灰色 灰色	密 ◎	自然釉	1
5	甕か壺	残高　5.2	胴部小片。	格子タタキ	ナデ	灰黄色 灰黄色	長(1) ◎		1
6	甕か壺	残高　4.6	胴部小片。	格子タタキ	ナデ	灰黄褐色 黄灰色	密 ◎		1

写真1　伊予市教育委員会所蔵須恵器

＊遺物観察表の各掲載について

調整欄　土製品の各部名称を略記した。
例）口→口縁部、胴→胴部、底→底部、胴上→胴部上位、胴中→胴部中位、胴下→胴部下位。

胎土欄　胎土欄では混和剤を略記した。
例）石→石英、長→長石、密→精製土
（　）の中の数値は混和剤粒子の大きさを示す。
例）石・長（1～2）→「1mm～2mm大の石英・長石を含む」である。

焼成欄　焼成欄の略記について。◎→良好

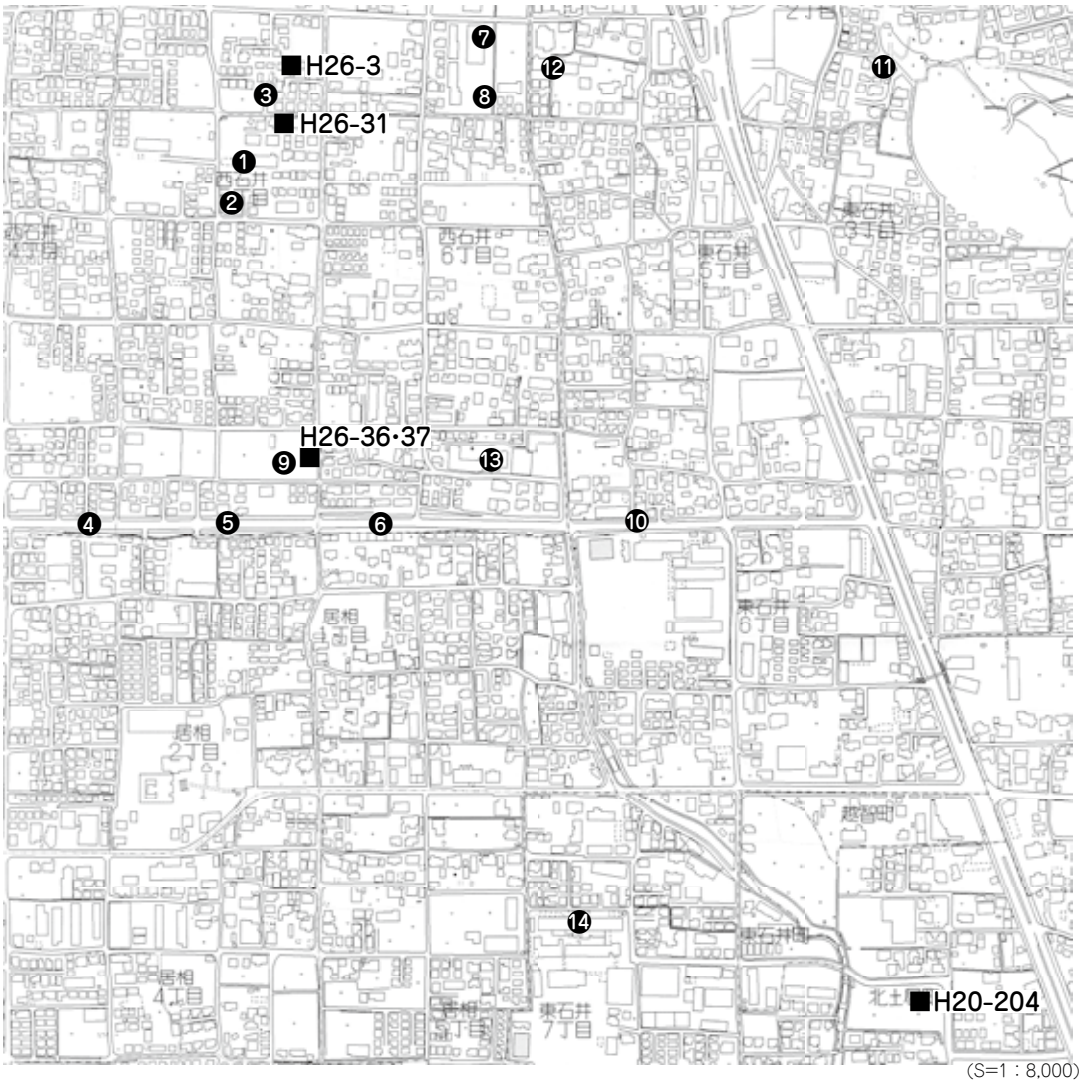
（2） 試掘調査等出土遺物整理

近年、試掘調査又は工事立会調査の精緻化に伴い、一定の調査成果が上がっていることから、これを資料として周知及び活用するため、ここに報告するものである。

今回は、平成20年度及び平成26年度に石井地区で実施した試掘調査により出土した遺物について主に報告する。

表１　対象調査の概略

調査番号	種 別	調査年度	所 在 地	検出遺構	出土遺物
H20 － 204	試掘	平成 20 年度	北土居町 578 番１外３筆	土坑 , 溝	縄文 , 弥生 , 土師 , 須恵
H26 － 3	試掘	平成 26 年度	西石井二丁目 250 番４外３筆	溝	弥生
H26 － 31	試掘	平成 26 年度	西石井五丁目 247 番４	竪穴建物 , 柱穴	弥生（壺棺）
H26 － 36・37	試掘	平成 26 年度	西石井五丁目 209 番１外４筆	竪穴建物 , 土坑 , 溝 , 柱穴	弥生（壺棺）, 土師 , 須恵 , 石器



(S=1：8,000)

❶ 西石井荒神堂遺跡　❷ 西石井荒神堂遺跡２次調査　❸ 西石井荒神堂遺跡３次調査　❹ 西石井遺跡
❺ 西石井遺跡２次調査　❻ 西石井遺跡３次調査　❼ 西石井遺跡４次調査　❽ 西石井遺跡５次調査
❾ 西石井遺跡６次調査　❿ 東石井遺跡　⓫ 東石井遺跡２次調査　⓬ 東石井遺跡３次調査
⓭ 石井幼稚園遺跡１・２次調査　⓮ 南中学校構内遺跡

図１　関係調査地点

H20－204

平成20年度に北土居町578番１外３筆において実施した試掘調査。10箇所の試掘トレンチ（Ｔ１～Ｔ10）を設定した。Ｔ２で土坑（１基）を、Ｔ３で東西方向の溝（１条）の各遺構を検出した。遺物は、土坑から弥生時代終末期から古墳時代初頭に比定される甕形土器、溝から古墳時代中期の土師器の小型丸底壺や甕、須恵器の坏蓋や壺などが出土した。また、Ｔ２～Ｔ５の包含層から縄文土器、弥生土器、土師器及び須恵器の小片が少量出土した。

出土遺物：１はＳＫ１出土の甕。外面肩部にヘラ状工具による絵画が描かれている。

H26－３

平成26年度に西石井二丁目250番４外３筆において実施した試掘調査。２箇所の試掘トレンチ（Ｔ１・Ｔ２）を設定した。Ｔ１第６層黒褐色土［10YR 3/1］（遺物出土）を20㎝掘り下げたところで弥生土器の壺形土器が出土したため周辺の精査を行ったが、遺構の掘方は検出されなかった。この第６層は遺物を多量に包含している。

出土遺物：２は長頸壺。口縁部と底部は欠損。頸部に斜格子の凸帯文を貼り付ける。

H26－31

平成26年度に西石井五丁目247番４において実施した試掘調査。２箇所の試掘トレンチ（Ｔ１・Ｔ２）を設定した。Ｔ２で竪穴建物１棟、壺棺１基、柱穴1基を検出し、弥生土器が出土した。壺棺の墓坑主軸は南西～北東方向で、平面形態は楕円形である。規模は検出長117㎝、検出幅71㎝、深さ54㎝を測る。壺棺内からの土はふるいと洗浄を行ったが、骨や装飾品などは検出されなかった。

出土遺物：３は壺棺。口縁部と頸部は打ち欠き、土器棺に使用している。頸部に斜格子の凸帯文を貼り付ける。４は蓋。鉢形土器を転用している。折り曲げの口縁部は片口である。

H26－36･37

平成26年度に西石井五丁目209番１外４筆において実施した試掘調査。８箇所の試掘トレンチ（Ｔ１～Ｔ８）を設定した。遺構は竪穴建物２棟、壺棺１基、土坑２基、溝６条、柱穴12基を検出し、遺物は弥生土器、土師器、須恵器、石器が出土した。壺棺はＴ１で検出した。墓坑の平面形態は楕円形である。主軸は

表２　遺物観察表

番号	器種	法量（㎝）	形態・施文	調整 外面	調整 内面	色調（外面）（内面）	胎土 焼成	備考	写真
1	甕	口径 15.2 底径 3.8 器高 27.2	絵画土器。球形の胴部。肩部に縦、横、弧状の線刻を施す。絵の内容は不明である。	口ヨコナデ 胴ナデ（板ナデか？）	口ヨコナデ 胴ケズリ	乳褐色 乳褐色・褐色	石・長（1～3）、金 ◎	H20-204 黒斑 煤付着	1
2	壺	頸部径 8.8 残高 23.2	長頸壺。口縁部と底部は欠損。頸部に斜格子の凸帯文を貼り付ける。	頸マメツ 胴マメツ・ハケ（5本/㎝）	頸マメツ 胴上ナデ 胴下ハケ（5本/㎝）	灰白色 灰白色	石・長（1～2）、金 ◎	H26-3	1
3	壺	底径 7.0 頸部径 15.8 残高 57.2	大型品。口頸部は打ち欠き土器棺として使用している。頸部に斜格子の凸帯文を貼り付ける。	胴上~中平行タタキ→ハケ（7本/㎝） 胴下平行タタキ→ハケ（7本/㎝）→ナデ 底 平行タタキ	頸･胴下ハケ（5～6本/㎝）→ナデ 胴上・底 ナデ 胴中ハケ（5～6本/㎝）	橙色 にぶい黄橙色	石（1～3） ◎	H26-31 黒斑	1
4	蓋	口径 32.3 底径 6.0 器高 23.4～24.4	鉢の転用品。折り曲げの口縁部は片口である。	口･体上平行タタキ（一部ハケ残る） 体下 ハケ（7本/㎝） 底 ナデ	ハケ（5～6本/㎝）	橙色 橙色	石（1～5） ◎	H26-31 黒斑	1
5	壺	底径 4.6 残高 44.5	大型品。口頸部は打ち欠き土器棺として使用している。	胴上ハケ（5～6本/㎝）→ナデ 胴中ハケ（5～6本/㎝） 胴下・底 ハケ→ナデ	胴上 ナデ 胴中～下 ハケ（5本/㎝） 底 ナデ・マメツ	灰白色 暗灰色	石・長（1～5） ◎	H26-36・37 黒斑	1
6	蓋	口径 30.6 残高 15.0	鉢の転用品。折り曲げの口縁部は片口である。	口・体上ハケ（4本/㎝） 体下平行タタキ→ハケ（4本/㎝）	口ハケ（4本/㎝） 体ハケ（4本/㎝）→ナデ	橙色 浅黄橙色	石・長（1～2） ◎	H26-36・37	1

＊遺物観察表の各掲載について
調整欄　土製品の各部名称を略記した。　例）口→口縁部、頸→頸部、胴→胴部、底→底部、体→体部、胴上→胴部上位、胴中→胴部中位、胴下→胴部下位、体上→体部上位、体下→体部下位。
胎土欄　胎土欄では混和剤を略記した。　例）石→石英、長→長石、金→金ウンモ、密→精製土
（　）の中の数値は混和剤粒子の大きさを示す。　例）石・長（１～２）→「1㎜～ 2㎜大の石英・長石を含む」である。
焼成欄　焼成欄の略記について。◎→良好

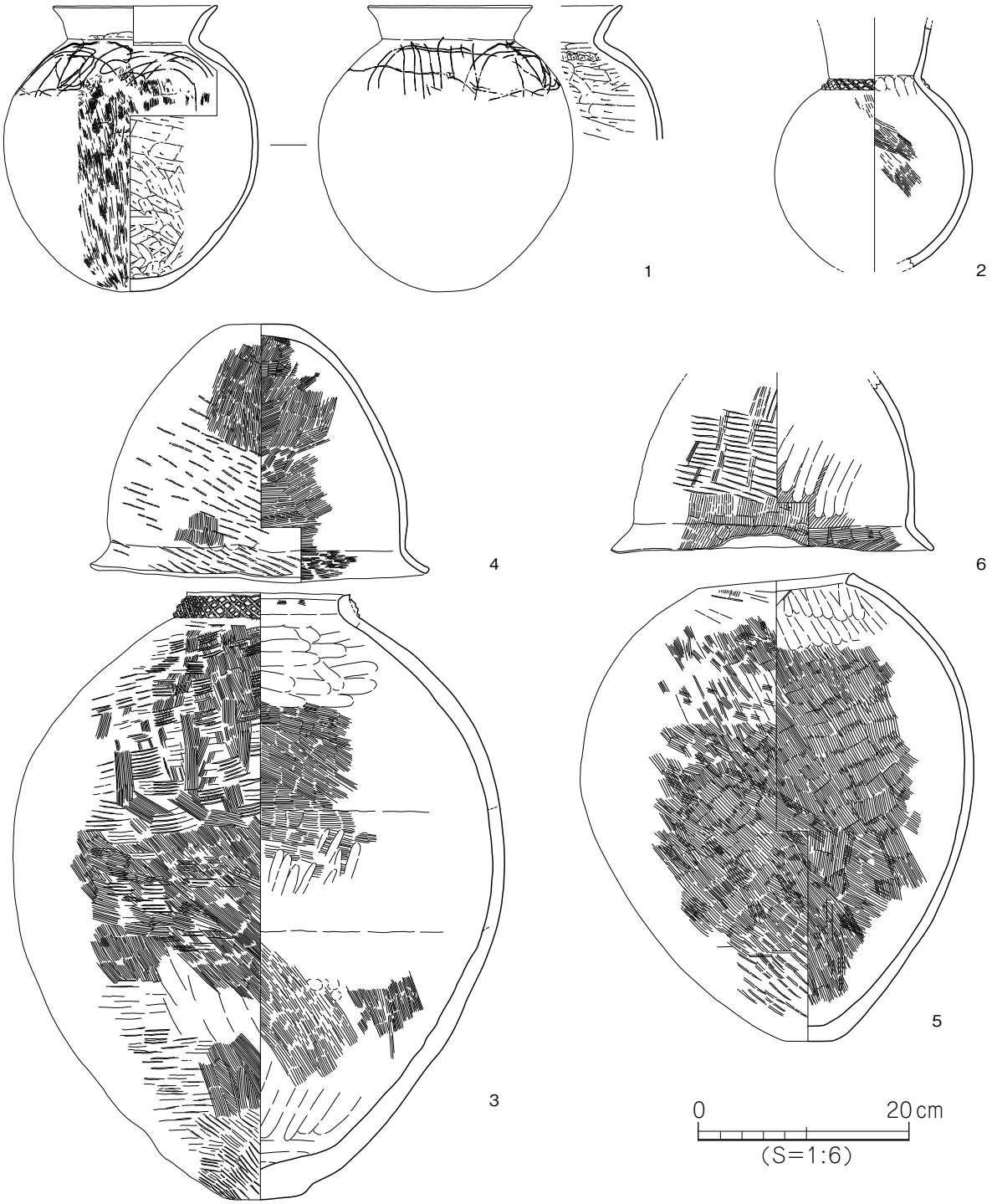


図２　石井地区出土遺物実測図

南東～北西方向で、規模は検出長65cm、検出幅48cm、深さ21cmを測る。壺棺は底部から胴部が半裁された状態で出土した。壺棺内の土はふるいと洗浄による確認作業を行ったが、骨や装飾品は検出されなかった。

出土遺物：５は壺棺。口縁部と頸部は打ち欠き、土器棺に使用している。６は蓋。鉢形土器を転用している。折り曲げの口縁部は片口である。

ヘラ状工具による絵画 1

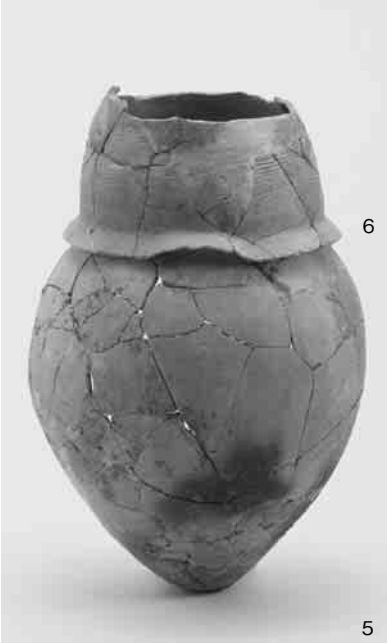


写真１　石井地区試掘調査出土遺物

Ⅳ　普及啓発事業

平成26年度　普及啓発事業

当埋蔵文化財センターは、松山市内における遺跡の発掘調査を行うとともに、出土遺物や記録資料などを整理・保管している。発掘調査終了後は、随時現地説明会を開催するとともに発掘調査報告書を刊行することにより、広く一般に公開している。

また、附属の考古館は、地域文化の発展・向上並びに調査研究活動の振興を図ることを目的として設置されたもので、展示会・講演会・体験学習を開催するなど、市民一人ひとりの生涯学習を支援しながら、埋蔵文化財保護思想の普及啓発に努めている。平成26年度は下記の各種事業を実施した。

１.展示活動　　２.教育普及活動　　３.収集･保管･育成活動　　４.出版活動
５.資料の貸出･調査　　６.広報活動

一方、埋蔵文化財センターに隣接して設置されている文化財情報館は、松山市内で出土した文化財資料を整理・保管し、その活用を図るとともに市民に開かれた歴史学習の場としての充実を図り、埋蔵文化財センター及び考古館と一体となって埋蔵文化財保護施設として有機的な活用を図ることを目的としている。

１　展示活動

常設展示室は、「海を媒介とした文化交流の中継地点としての伊予文化の独自性と、そこに生きた人々の姿」を解明し、「見る」「聞く」「触れる」「考える」を展示の基本コンセプトとした立体的な展示を心がけている。展示品は、松山平野で出土した考古資料約500点である。

常設展示室に隣接した特別展示室では、期間を限定し開催する展示会として（１）埋蔵文化財センター事業報告展「考古館・楽しかった2013展」、（２）巡回展「続・発掘へんろ展」、（３）県市連携事業「掘ったぞな松山2014」「いにしえのえひめ2014」、（４）特別展「古墳時代のおそうしき」、（５）「地域のたから再発見･古代史セミナー」を開催した。その他では（６）考古館のロビーでロビー展を９回開催し、（７）特別展示室で実施している展示会（２～４）を紹介する写真展を松山市役所で６回開催した。

（１）埋蔵文化財センター事業報告展　「考古館･楽しかった2013展」（表１－１、写真１）

平成25年度に実施した考古館開催の展示会と出前教室、古代体験教室等について紹介するもので、古代体験教室で製作した作品と、その製作の様子を写真パネルにして展示した。

（２）第６回 四国地区埋蔵文化財センター巡回展

「続･発掘へんろ－四国の近世－」（表１－２、写真２）

四国内の埋蔵文化財センター５団体が合同で開催する巡回展。平成21年度から６カ年計画で実施しているもので、平成26年度は６年目の最終年度にあたる。参加の５団体が発掘調査して出土した遺物を持ち寄り、今までに蓄積された情報を提供・交換することによって、観覧者の方々に埋蔵文化財の重要性を認識していただこうというものである。今年度は「四国の近世」をテーマに展示した。

（３）愛媛県･松山市連携事業『古代いよ発掘まつり』（表１－３･写真３･４）

展示会「掘ったぞな松山2014」（前期展･後期展）･「いにしえのえひめ2014」

前年度（平成25年度）松山市内で発掘調査した遺跡やその出土品、作成した報告書の成果をいち早く

市民に紹介することを通じて、松山の古代史や埋蔵文化財への興味と関心を深める機会提供を目的に、愛媛県と松山市が連携して主催した。

展示会「掘ったぞな松山2014」は前期展と後期展の２回に分けて実施した。前期展では、14遺跡からの出土品等約50点の展示会と、発掘担当調査員による発掘状況を詳しく説明する報告会を実施し、後期展では、18遺跡からの出土品等約50点の展示会と報告会、さらには遺跡や出土品を詳しく知るために、専門研究者による講演会を実施した。

（４）特別展「古墳時代のおそうしき」（表１－４、写真５）

考古館最大の事業であり、県内外の貴重な遺物を借用し、系統的に紹介するもので、当年度は国史跡葉佐池古墳（松山市）や国史跡国富中村古墳（島根県出雲市）など未盗掘古墳の発掘調査で確認することのできる棺等の破壊行為や、祝谷７号墳（松山市）や野口１号墳（鳥取県倉吉市）などから出土している装飾付須恵器に飾られた人物などの情景によって分かる、古墳時代の葬送儀礼について紹介、展示した。葉佐池古墳出土品や国富中村古墳出土の金銅製の馬具や須恵器、野口１号墳出土の装飾子持壺付装飾器台（国指定重要文化財）等、県内外の考古資料等約350点を展示した。

会期中には、展示品を詳しく解説する展示解説会１回と講演会２回（表２－３）を実施した。

（５）「地域のたから再発見・古代史セミナー」（表１－８、写真６）

地域の宝である遺跡や発掘出土品を知ることで、「誇れる」地域の歴史や文化を伝え・育むことを目的とし、地域の活性化に寄与することを目的として開催している。市内全域の公民館等で該当地域の遺跡等について、出土品の展示や対話型の勉強会を５か年計画で実施するもので、当年度はじめて実施したものである。和気公民館・道後公民館等で展示会・解説会（懇談会）などを実施した。

（６）松山市考古館ロビー展（表１－５～７、写真７）

考古館のロビーにて「発掘情報展」（９回）、「古代の蓮展」（１回）を開催した。

（７）松山市考古館写真展（表１－９、写真８）

考古館で開催する各展示会の案内を兼ねて、松山市役所１階ロビーにおいて展示会のポスターや展示品に関する写真パネル等を展示し、展示会への関心を高める機会を提供するものである。当年度は６回開催した。

２　教育普及活動

教育普及活動としては、市民を対象に埋蔵文化財保護思想の啓発普及を目的とした講演会、体験学習、考古学講座などを開催し、職員の資質と技術の向上を目的とした研修等も実施した。

（１）講演会・展示解説会・考古学講座・演奏会（表２、写真９～13・15・16）

展示解説会、報告会、講演会をあわせて13回実施した。また、演奏会では、考古館ロビーにて箏コンサートを計12回開催し好評を得た（延べ245人）。

（２）わかりやすい考古学講座（表２－５、写真13・14）

考古学や松山の歴史に興味と関心をもっていただくために実施している事業で、今年度は特に「地域のたから再発見・古代史セミナー」事業と連携し、道後地区と和気・久枝地区の主要な遺跡をテーマに掲げ、当埋蔵文化財センター職員と市教育委員会職員がスライドや実物で詳しく解説した。見学会では湯

築城資料館職員の協力を得た。講座は６月以降、各月ごとに計10回実施し、延べ487人の参加を得た。

（３）古代体験教室（表３、写真17 ～ 24）

当教室では、「石勾玉を作ろう」、「ガラス勾玉を作ろう」、「古代の技術を学ぼう～合金編～」、「古代の技術を学ぼう～石こう編～」、「ふんどう君ペンダント作り」、「染物体験」、「考古館で描こう」、「火おこし体験」を実施している。古代のもの作りを体験することで、古代人の苦労や知恵を学ぶことを目的としている。年間112回実施し、5,455人の参加を得た。８月８日の『まつやまこどもの日』に複数の体験ができる「古代体験まつり」では、延べ656人の参加があった。

（４）埋蔵文化財連続公開講座「松山古代史セミナー」（表２－６、写真15･16）

国指定史跡･葉佐池古墳の整備に伴い「葉佐池古墳公園」が７月に開園したことから、葉佐池古墳のある小野地域の遺跡や文化財を巡るウォークなどを計３回実施し、延べ100人の参加を得た。

（５）遺跡見学会（表４、写真25）

県市連携事業で歴史バスツアー４回と親子考古学講座１回、分かりやすい考古学講座で３回、埋蔵文化財連続公開講座で３回の計11回実施し、延べ340人の参加を得た。

（６）体験学習（団体来館）（表５、写真26）

当年度には94件、4,144人の来館者があった。常設展示や収蔵庫、復元室等の施設見学を行うとともに、火おこし体験や古代衣装の着付け体験を通じて、歴史をより身近に感じながら学習してもらう機会の提供に努めている。

（７）現地説明会（表６、写真27）

遺跡の見学を通して、市民に埋蔵文化財に対する興味や関心をより一層持ってもらうために開催している。当年度は、正岡小学校構内遺跡、松山城三之丸跡（17次調査）、船ケ谷遺跡（５次調査）、余戸柳井田遺跡、余戸中の孝遺跡の計５件の発掘調査において実施し、計512人の参加者を得た。

（８）職場体験（表７）

当センターでは、中学校、高等学校、大学等で教育の一環として実施されている「職場体験学習」や「インターンシップ」を受け入れている。当年度は中学校１校、高等学校２校、大学１校から、計14人の生徒、学生を受け入れ、埋蔵文化財の発掘調査や出土品整理の業務、さらに考古館の普及啓発業務等を体験した。

（９）出前考古学教室（表８、写真28）

「総合的な学習の時間」、「選択教科社会科の授業」、「文化祭」等の利用では、各学校からの要請を受けて、小・中・高等学校や公民館に赴き、出前考古学教室を実施している（37団体・74件・計5,677人）。また、館外での主催事業も14件1,359人の参加者があり、当年度の出前教室は計88回実施し、7,036人が受講した。

（10）職員研修･会議（表９）

東京文化財研究所主催の「博物館･美術館等の保存担当学芸員研修」をはじめとして、愛媛県博物館協会等の研修会や会議に参加するとともに、出土品等では専門研究者を招聘して指導･分析に伴い講義等の所内研修を実施し、、職員の資質並びに技術の向上と業務の円滑な推進を図っている。

3　収集・保管・育成活動

（１）**大連古代蓮**（表１－６、写真29）

平成10年４月に松山市農業指導センターから古代蓮の株を分けていただき、育成をしている。この古代蓮は、平成８年１月に中国大連市の観光訪問団が松山を訪れた際に、大連市観光局局長の張宏安氏から大連市で出土した千年前の蓮の種子を松山市に寄贈していただいたもので、農業指導センターが育成していたものである。当年度は123輪開花した。

（２）**古代米**（表１－７、写真30）

考古館の玄関前で赤米と黒米を育成している。

4　出版活動（表10･11、写真31）

当センターでは、考古館主催の展示会や講演会などを開催するに先立ち、多くの観覧者を募るために展示会４件でポスターとチラシ、展示会の解説パンフレット２冊、埋蔵文化財連続公開講座では「よみがえる古代の小野」１冊を作成した。また、発掘調査の成果を公開する松山市埋蔵文化財調査年報１冊と発掘調査報告書５冊を刊行した。

5　資料の貸出・調査（表12･13）

各博物館や教育委員会主催事業への出展や、研究者からの資料調査の要望などに応じ、貸出25件と調査９件に協力した。

6　広報活動（表14、写真32）

当センターでは、展示活動や教育普及活動等の広報活動を通じて、施設のＰＲと利用推進の充実を図っている。当館のイメージキャラクター「ふんどう君」の出演依頼に応じて、３件の協力を行った。

7　考古館月別入館者数調（表15）

入館者は１年間で15,178名であった。月別等の詳細は表15にまとめた。

表１　展示会一覧

No.	展示会名	会　期	会　場	観覧者数（人）
1	「考古館・楽しかった 2013 展」	平成26年 4月 1日（火）～ 4月20日（日）	特別展示室 ロビー	780
2	第６回四国地区埋蔵文化財センター巡回展 『続・発掘へんろ－四国の近世－』	平成26年 4月26日（土）～ 6月22日（日）	特別展示室 ロビー	2,299
3	愛媛県・松山市連携事業 『古代いよ発掘まつり』	①「掘ったぞな松山2014」前期展 平成26年 7月 1日（火）～ 8月31日（日）	特別展示室 ロビー	2,374
		②「掘ったぞな松山2014」後期展 平成26年 9月 6日（土）～10月26日（日）		1,413
		③「いにしえのえひめ2014」 平成26年11月 1日（土）～12月28日（日）		1,472
4	特別展 『古墳時代のおそうしき～未盗掘の古墳から～』	平成27年 1月31日（土）～ 3月22日（日）	特別展示室 常設展示室一部	3,077
5	ロビー展『発掘情報展』	① 清水町遺跡2次調査 平成26年 4月 1日（火）～ 4月13日（日）	ロビー	352
		② 大峰ヶ台遺跡13次調査 平成26年 4月26日（土）～ 5月16日（金）		863
		③ 東野森ノ木遺跡5次調査 平成26年 5月17日（土）～ 6月 6日（金）		511
		④ 道後地区の遺跡 平成26年 6月 7日（土）～10月19日（日）		4,502
		⑤ 夏休み特別企画「旧石器時代の動物化石」 平成26年 7月26日（土）～10月19日（日）		2,266
		⑥ 平成25年度東日本大震災の復興に伴う気仙沼市における松山市・文化スポーツ振興財団　埋蔵文化財センター職員の出向報告写真展　平成26年10月21日（火）～12月 3日（水）		1,460
		⑦ 和気地区の遺跡 平成26年12月 4日（木）～12月28日（日）		410
		⑧ 和気地区の遺跡Ⅱ 平成27年 1月 7日（水）～ 1月25日（日）	ロビー 特別展示室	339
		⑨ 北条地区の遺跡1 平成27年 3月26日（木）～ 3月31日（火）		183
6	ロビー展「大連古代蓮の育成と展示会」	① 育　成：平成26年 4月 1日（火）～平成27年 3月31日（火）	考古館玄関前	—
		② 展示会：平成26年 6月10日（火）～平成27年 3月31日（火）	ロビー	9,787
7	ロビー展「古代米の育成」	平成26年 5月22日（木）～ 10月23日（木）	考古館玄関前	—
8	『地域のたから再発見』	①「道後・古代史セミナー」　平成26年11月 9日（日）	道後公民館	156
		②「和気・古代史セミナー」　11月23日（日）	和気公民館	380
		③『かしまーる・古代史セミナー』平成27年 3月21日（土）	北条鹿島 博物展示館	68
9	松山市役所本庁ロビー写真展	① 平成26年 5月 8日（木）～ 5月16日（金）	松山市役所本庁	—
		② 6月17日（火）～ 6月27日（金）		
		③ 7月 8日（火）～ 7月18日（金）		
		④ 9月 9日（火）～ 9月19日（金）		
		⑤ 11月 5日（水）～11月14日（金）		
		⑥ 平成27年 1月27日（火）～ 2月 6日（金）		
			合計	32,692

表２　教育普及活動一覧（考古学講座・講演会等）　（1）

No.	事業名		日　時	会場	講師・報告者（敬称略）		聴講者数（人）	
1	第6回四国地区埋蔵文化財センター巡回展 『続・発掘へんろ－四国の近世－』		解説会　平成26年 4月26日（土）	講堂	当センター主査 愛媛県埋蔵文化財センター調査課長 松山市教育委員会文化財課主任	梅木謙一 中野良一 西村直人	14	117
			① 講演会　5月10日（土）		松山市教育委員会文化財課主任	西村直人	63	
			② 講演会　6月 7日（土）		愛媛県埋蔵文化財センター調査課長	中野良一	54	
2	愛媛県・松山市連携事業 『古代いよ発掘まつり』 「掘ったぞな松山2014」	前期展	① 報告会　7月 5日（土）	講堂	当センター主査 当センター主任学芸員	山之内志郎 吉岡和哉	39	
			② 報告会　8月 2日（土）		愛媛県埋蔵文化財センター調査員	増田晴美	40	
			親子考古学講座　7月25日（金）	湯築城	愛媛県埋蔵文化財センター調査課長	中野良一	10	
		後期展	③ 報告会　9月 6日（土）	講堂	当センター主査 当センター嘱託員	橋本雄一 栗田茂敏	45	
			講演会　10月 4日（土）		元愛媛県埋蔵文化財センター調査員	山内英樹	64	
	愛媛県・松山市連携事業 『古代いよ発掘まつり』 「いにしえのえひめ2014」		報告会　11月 1日（土）		愛媛県埋蔵文化財センター主任調査員	池尻伸吾	70	
			講演会　12月 6日（土）		愛媛大学埋蔵文化財調査室 講師	三吉秀充	40	
3	特別展 『古墳時代のおそうしき ～未盗掘の古墳から～』		展示解説会　平成27年 1月31日（土）	講堂	当センター主任学芸員	吉岡和哉	65	235
			① 講演会　2月14日（土）		出雲弥生の森博物館	坂本豊治	94	
			② 講演会　3月14日（土）		倉敷考古館	間壁葭子	76	

表２　教育普及活動一覧（考古学講座・講演会等）　(2)

No.	事業名	日　時	会場	講師・報告者（敬称略）	聴講者数（人）	
4	箏コンサート	① 平成26年 4月 5日（土）	エントランス	前谷雅貴（正派邦楽会　大師範）	5	245
		② 5月10日（土）		内島雅千穂（正派邦楽会　師範）	18	
		③ 6月 7日（土）		小田口佳奈枝（松山市立城西中学校2年生）	18	
		④ 7月 5日（土）		山本亜美（上島町立弓削中学校3年生）ほか6名	28	
		⑤ 8月 2日（土）		前谷雅貴（正派邦楽会　大師範）	13	
		⑥ 9月 6日（土）		前谷雅貴（正派邦楽会　大師範）	9	
		⑦ 10月 4日（土）		笹岡雅楽隆（正派邦楽会　准師範）	19	
		⑧ 11月 1日（土）		笹岡雅楽隆（正派邦楽会　准師範）	21	
		⑨ 12月 6日（土）		前谷雅貴（正派邦楽会　大師範）	15	
		⑩ 平成27年 1月31日（土）		笹岡雅楽隆（正派邦楽会　准師範）	18	
		⑪ 2月14日（土）		内島雅千穂（正派邦楽会　師範）	24	
		⑫ 3月14日（土）	エントランス・講堂	前谷雅貴（正派邦楽会 大師範）ほか1名	57	
5	わかりやすい考古学講座『発掘　松山の遺跡Ⅳ』	① 平成26年 6月 7日（土）	講堂	当センター主任学芸員　吉岡和哉	57	487
		② 7月 5日（土）		当センター主任調査員　宮内慎一	53	
		③ 8月 2日（土）		当センター主任調査員　相原浩二	47	
		④ 9月 6日（土）	湯築城	湯築城資料館職員　長田史織	43	
		⑤ 10月 4日（土）	講堂	当センター主任調査員　水本完児	55	
		⑥ 11月 1日（土）	松山城	松山市教育委員会文化財課主任　西村直人	51	
		⑦ 12月 6日（土）		当センター主任調査員　河野史知	39	
		⑧ 平成27年 1月10日（土）	講堂	当センター主査　橋本雄一	43	
		⑨ 2月 7日（土）		当センター主任調査員　相原浩二	50	
		⑩ 3月 7日（土）		当センター主査　山之内志郎	49	
6	埋蔵文化財連続公開講座『松山古代史セミナー』	① 平成26年 5月31日（土）	湯築城	湯築城跡ボランティアガイド　武田正俊	10	100
		② 7月26日（土）	葉在池古墳	愛媛大学名誉教授　下條信行	40	
		③ 11月 8日（土）	小野地区	小野歴史さんぽ	50	
7	『地域のたから再発見』	① 11月 9日（日）	道後公民館	「道後・古代史セミナー」	156	604
		② 11月23日（日）	和気公民館	「和気・古代史セミナー」	380	
		③ 平成27年 3月21日（土）	北条鹿島	「かしまーる・古代史セミナー」	68	
				合計41回	2,110	

表３　教育普及活動一覧（古代体験教室）　(1)

No.	事業名			日　時		会場・団体名	参加者数（人）	
1	石勾玉を作ろう	来館		① 平成26年 4月17日（木）	9：00～15：00	松山市立味生小学校	110	564
				② 5月16日（金）	10：00～14：00	東温市立南吉井小学校	129	
				③ 8月 8日（木）	10：00～16：00	古代体験まつり	112	
				④ 8月20日（水）	10：00～11：30	考古館　講堂	9	
				⑤ 9月26日（金）	9：30～15：30	私立新田青雲中等教育学校	107	
				⑥ 10月29日（水）	13：00～15：00	久万高原町立久万小学校	25	
				⑦ 平成27年 3月 5日（木）	10：00～15：05	松山市立清水小学校	72	
		出前		① 平成26年 6月19日（木）	15：05～15：50	松山市立みどり小学校	22	455
				② 6月21日（土）	13：00～15：00	松山市立宮前小学校 祓川2丁目子ども会	19	
				③ 8月19日（火）	13：30～15：00	たちばな児童クラブ	17	
				④ 8月21日（木）	13：30～15：00	浮穴児童クラブ	47	
				⑤ 8月26日（火）	13：30～15：00	八坂児童クラブ	36	
				⑥ 10月10日（金）	9：25～11：15	松山市立久枝小学校ＰＴＡ	209	
				⑦ 10月27日（月）	13：30～16：30	松山市立東中学校	24	
				⑧ 11月 1日（土）	12：20～15：00	松山市立椿中学校	33	
				⑨ 11月 2日（日）	12：40～14：40	松山市立鴨川中学校	24	
				⑩ 12月14日（日）	9：30～12：00	味生支部丸山子ども会	24	
		再生琥珀	来館	8月20日（水）	14：00～15：30	考古館　講堂	20	20
		大型品	来館	8月20日（水）	10：00～11：30	考古館　講堂	3	3
2	ガラス勾玉を作ろう	来館		① 12月12日（金）	10：00～14：30	考古館　講堂	7	13
				② 12月13日（土）	10：00～14：30		6	
3	古代の技術を学ぼう～合金編～	銅銭作り	来館	8月 8日（金）	10：00～16：00	古代体験まつり	80	80
			出前	① 7月10日（木）	8：50～ 9：40	私立新田高等学校	11	208
				② 8月19日（火）	13：30～15：00	たちばな児童クラブ	13	
				③ 8月28日（木）	15：30～17：00	伊予地区公民館連絡協議会	16	
				④ 11月 1日（土）	12：20～15：00	松山市立椿中学校	33	
				⑤ 11月 3日（月・祝）	8：20～11：05	松山市立久谷中学校	12	
				⑥ 12月14日（日）	9：30～12：00	味生支部丸山子ども会	23	
				⑦ 平成27年 2月28日（土）	9：30～16：30	ふれあいフェスタ2014	100	

表３　教育普及活動一覧（古代体験教室）　(2)

No.	事業名			日　時		会場・団体名	参加者数（人）	
3	古代の技術を学ぼう～合金編～	銅鏡作り	来館	① 平成26年 8月 5日（火）	9：30～12：00	松山国際交流協会	23	43
				② 8月 8日（金）	10：00～16：00	古代体験まつり	20	
			出前	① 7月31日（木）	10：00～11：30	東雲公民館	12	24
				② 11月 3日（月・祝）	8：20～11：05	松山市立久谷中学校	12	
		ミニ銅鐸作り	出前	11月 3日（月・祝）	8：20～11：05	松山市立久谷中学校	11	11
4	古代の技術を学ぼう～石こう編～	銅鏡作り	来館	8月 8日（金）	10：00～16：00	古代体験まつり	58	71
		分銅形土製品作り					3	
		ミニ銅鐸作り					10	
		ミニ銅鐸作り	出前	11月13日（木）	15：05～15：50	松山市立みどり小学校	22	22
5	ふんどう君ペンダント作り	来館		① 平成26年 4月	9：00～17：00	考古館エントランス･講堂	23	239
				② 5月			52	
				③ 6月			17	
				④ 7月			27	
				⑤ 8月（8月8日古代体験まつり37人）			57	
				⑥ 9月			12	
				⑦ 10月			7	
				⑧ 11月			12	
				⑨ 12月			5	
				⑩ 平成27年 1月			3	
				⑪ 2月			9	
				⑫ 3月			15	
6	染物体験	茜	来館	① 平成26年 8月27日（水）	10：00～12：00	考古館　講堂	36	49
				② 平成27年 2月10日（火）	10：00～12：00		13	
		藍		① 平成26年 8月29日（金）	10：00～12：00		46	54
				② 平成27年 2月13日（金）	10：00～12：00		8	
7	考古館で描こう	来館		平成26年 8月 1日（金）	10：00～16：00	考古館・屋外	2	2
8	火おこし体験	個人	来館	① 4月（2件）		考古館　屋外	4	286
				② 5月（8件）			29	
				③ 6月（3件）			7	
				④ 7月（1件）			4	
				⑤ 8月（8月8日古代体験まつり52件、外3件）			167	
				⑥ 9月			0	
				⑦ 10月（1件）			2	
				⑧ 11月（5件）			16	
				⑨ 12月			0	
				⑩ 平成27年 1月			0	
				⑪ 2月（7件）			27	
				⑫ 3月（10件）			30	
		団体		① 平成26年 4月15日（火）	9：00～11：30	松山市立新玉小学校	89	2,555
				② 4月16日（水）	9：00～11：30	松山市立味生第二小学校	113	
				③ 4月17日（木）	9：00～15：00	松山市立味生小学校	111	
				④ 4月17日（木）	10：40～12：00	愛媛県立松山聾学校	11	
				⑤ 4月25日（金）	9：00～11：30	松山市立たちばな小学校	97	
				⑥ 5月 1日（水）	9：30～11：30	松山市立粟井小学校	86	
				⑦ 5月14日（水）	9：10～11：30	松山市立味酒小学校	145	
				⑧ 5月16日（金）	10：00～14：00	東温市立南吉井小学校	135	
				⑨ 5月20日（火）	9：30～11：00	松山市立三津浜小学校	50	
				⑩ 5月28日（水）	9：30～13：30	松山市立生石小学校	162	
				⑪ 7月21日（月・祝）	13：30～15：00	私立愛光学園（台湾・道明中学高等学校含む）	16	
				⑫ 8月 5日（火）	9：30～12：00	松山国際交流協会	25	
				⑬ 9月26日（金）	9：30～15：30	私立新田青雲中等教育学校	114	
				⑭ 10月30日（木）	10：00～12：00	今治市立亀岡小学校	11	
				⑮ 10月31日（金）	11：00～12：10	今治市立鴨部小学校	35	
				⑯ 11月19日（水）	13：15～14：45	愛媛大学留学生	10	
				⑰ 11月20日（木）	13：30～15：00	愛媛県立松山北高等学校	8	
				⑱ 12月17日（水）	10：00～11：30	愛媛大学留学生（韓国）	26	
				⑲ 平成27年 2月24日（火）	13：00～15：00	砥部町立砥部小学校	61	
				⑳ 3月 3日（火）	12：00～15：00	東温市立北吉井小学校	83	
				㉑ 3月 4日（水）	9：00～11：30	松山市立双葉小学校	128	
				㉒ 3月 4日（水）	13：30～15：10	松山市立宮前小学校	89	
				㉓ 3月 5日（木）	9：15～10：35	松山市立さくら小学校	158	
				㉔ 3月 5日（木）	10：00～15：05	松山市立清水小学校	77	
				㉕ 3月 5日（木）	10：15～12：30	東温市立川上小学校	94	
				㉖ 3月 5日（木）	12：30～15：00	松山市立みどり小学校	117	
				㉗ 3月 6日（金）	12：00～14：30	松山市立久枝小学校	133	
				㉘ 3月11日（水）	10：10～12：00	松山市立小野小学校	149	
				㉙ 3月12日（木）	9：25～11：30	松山市立素鵞小学校	85	
				㉚ 3月12日（木）	10：00～12：30	松山市立北久米小学校	109	
				㉛ 3月13日（金）	9：00～11：00	松山市立五明小学校	28	

表３　教育普及活動一覧（古代体験教室）　(3)

No.	事業名			日　時		会場・団体名	参加者数（人）	
8	火おこし体験	団体	出前	① 平成26年 4月11日（金）	9：25～11：15	松山市立雄郡小学校	88	756
				② 4月11日（金）	14：00～15：40	松山市立正岡小学校	13	
				③ 4月15日（火）	14：00～15：40	松山市立みどり小学校	144	
				④ 4月16日（水）	10：30～14：40	松山市立姫山小学校	80	
				⑤ 4月18日（金）	9：20～10：50	松山市立河野小学校	61	
				⑥ 5月 2日（金）	13：55～15：35	松山市立福音小学校	108	
				⑦ 5月13日（火）	10：25～11：10	松山市立堀江小学校	95	
				⑧ 5月17日（土）	13：30～15：30	北条ふるさと館	15	
				⑨ 5月21日（水）	9：00～11：00	松山市立窪田小学校	60	
				⑩ 5月29日（木）	15：05～15：50	松山市立みどり小学校	21	
				⑪ 7月11日（金）	11：50～12：40	私立新田高等学校	13	
				⑫ 7月17日（木）	8：50～ 9：40	私立新田高等学校	11	
				⑬ 7月26日（土）	15：30～16：30	北条風早自然学校ポレポレ	31	
				⑭ 8月28日（木）	15：30～17：00	伊予地区公民館連絡協議会	16	
						合計112回	5,455	

表４　教育普及活動一覧（遺跡見学会）

No.	事業名	日　時			内　容（見学地）	参加者数（人）
1	愛媛県・松山市連携事業 掘ったぞな松山2014 「歴史バスツアー」親子		平成26年 7月25日（金）	13:30～15:30	・親子考古学講座（湯築城跡）	10
2		①	7月29日（火）	9:00～17:00	・考古館・北条ふるさと館・朝倉ふるさと美術古墳館・新谷森ノ前遺跡	24
3		②	8月23日（土）	9:00～17:00	・考古館・国史跡葉佐池古墳公園	17
4	愛媛県・松山市連携事業 掘ったぞな松山2014 「歴史バスツアー」一般	③	9月27日（土）	9:00～17:00	・考古館・国史跡葉佐池古墳公園	31
5		④	11月29日（土）	9:00～17:00	・考古館・北条ふるさと館・善応寺・鹿島	25
6	わかりやすい考古学講座 『発掘　松山の遺跡Ⅳ』	①	9月 6日（土）	10:00～11:30	・湯築城跡	43
7		②	11月 1日（土）	10:00～11:30	・松山城石垣	51
8		③	12月 6日（土）	10:00～11:30	・松山城三之丸跡の発掘調査	39
9	埋蔵文化財連続公開講座 『松山古代史セミナー』	①	5月31日（土）	10:00～12:00	・湯築城跡	10
10		②	7月26日（土）	9:30～12:00	・国史跡葉佐池古墳公園	40
11		③	11月 8日（土）	10:00～12:00	・「小野歴史さんぽ」	50
					合計	340

表５　教育普及活動一覧（体験学習･団体来館）　(1)

No.	学校名・団体名	学年	日　時	内　容	参加者数（人）	
1	あかつき句会	—	平成26年 4月 1日（火）	館内案内	6	553
2	済生会姫原デイサービス	—	4月 3日（木）	館内案内	31	
3	済生会姫原デイサービス	—	4月 4日（金）	館内案内	25	
4	たかんな句会	—	4月 9日（水）	館内案内	7	
5	愛媛新聞カルチャースクール	—	4月12日（土）	館内案内	8	
6	松山市立新玉小学校	6年	4月15日（火）	館内案内・火おこし・古代衣装	89	
7	松山市立味生第二小学校	6年	4月16日（水）	館内案内・火おこし・古代衣装	113	
8	松山市教育会（第一ブロック）	—	4月16日（水）	館内案内	11	
9	松山市立味生小学校	6年	4月17日（木）	館内案内・火おこし・古代衣装・客谷古墳群見学・石勾玉作り	111	
10	愛媛県立松山聾学校（中学部）	1～3年	4月17日（木）	館内案内・火おこし	11	
11	文化財めぐり（一般）	—	4月20日（日）	館内案内	34	
12	埼玉県川越市議会	—	4月23日（水）	行政視察	10	
13	松山市立たちばな小学校	6年	4月25日（金）	館内案内・火おこし・古代衣装	97	
14	松山市立粟井小学校	6年	5月 1日（木）	館内案内・火おこし・古代衣装	86	635
15	愛媛新聞カルチャースクール	—	5月10日（土）	館内案内	10	
16	松山市立味酒小学校	6年	5月14日（水）	館内案内・火おこし	145	
17	東温市立南吉井小学校	6年	5月16日（金）	館内案内・火おこし・古代衣装・石勾玉作り	135	
18	松山市立三津浜小学校	6年	5月20日（火）	館内案内・火おこし	50	
19	愛媛若葉俳句の会	—	5月25日（日）	見学・研修	18	
20	松山市立生石小学校	6年	5月28日（水）	館内案内・火おこし・古代衣装・客谷古墳群見学	162	
21	愛媛大学留学生（中国、韓国、ベトナム、マレーシア、台湾）	—	5月29日（木）	館内案内	29	
22	愛媛新聞カルチャースクール	—	6月14日（土）	館内案内	10	10
23	愛媛新聞カルチャースクール	—	7月12日（土）	館内案内	10	353
24	私立愛光学園（台湾・道明中学高等学校含む）	—	7月21日（月・祝）	館内案内・火おこし	16	
25	放課後スマイルキッズ	—	7月23日（水）	館内案内・古代衣装・ふんどう君ペンダント作り	18	
26	小中学校事務主任会	—	7月24日（木）	館内案内	80	
27	小学校養護教諭主任会	—	7月28日（月）	館内案内	95	

表５　教育普及活動一覧（体験学習･団体来館）　(2)

No.	学校名・団体名	学年	日　時	内　容	参加者数（人）	
28	松山市環境事業推進課	—	7月30日（水）	館内案内・エコキッズスクール	60	
29	松山市環境事業推進課	—	7月30日（水）	館内案内・エコキッズスクール	74	
30	松山国際交流協会	—	8月 5日（火）	館内案内・銅鏡作り・火おこし	25	
31	愛媛新聞カルチャースクール	—	8月 9日（土）	館内案内	10	36
32	松山大学	2回生	8月28日（木）	インターンシップ	1	
33	愛媛新聞カルチャースクール	—	9月13日（土）	館内案内	10	
34	デイサービスセンターアテーナ	—	9月13日（土）	館内案内	12	
35	デイサービスさくらの丘	—	9月13日（土）	館内案内	6	202
36	私立新田青雲中等教育学校	1年生	9月26日（金）	館内案内・火おこし・石勾玉作り・客谷古墳群見学	114	
37	味酒地区高齢クラブ連合会	—	9月30日（火）	館内案内	60	
38	松山市立城西中学校	2年生	10月 3日（金）	職場体験	1	
39	愛媛県立松山工業高等学校	2年生	10月14日（火）	インターンシップ	1	
40	愛媛県立松山工業高等学校	2年生	10月15日（水）	インターンシップ	1	
41	愛媛県立松山工業高等学校	2年生	10月16日（木）	インターンシップ	1	
42	文化財めぐり（保免中分館）	—	10月16日（木）	館内案内	34	
43	愛媛県立松山工業高等学校	2年生	10月17日（金）	インターンシップ	1	
44	松山市立味酒小学校	5年生	10月17日（金）	名人さん学習	10	
45	松山市立新玉小学校	1～6年生	10月21日（火）	館内案内	180	429
46	文化財めぐり（東山サロン）	—	10月21日（火）	館内案内	34	
47	文化財めぐり（坂本地区老人クラブ連合会）	—	10月23日（木）	館内案内	37	
48	久万高原町立久万小学校	4年生	10月29日（水）	館内案内・石勾玉作り	25	
49	愛媛県高齢者大学校	—	10月29日（水）	館内案内	20	
50	今治市立亀岡小学校	6年生	10月30日（木）	館内案内・火おこし	11	
51	文化財めぐり（フロンティア北条）	—	10月30日（木）	館内案内	38	
52	今治市立鴨部小学校	5・6年生	10月31日（金）	館内案内・火おこし	35	
53	古川史談会	—	11月 6日（木）	館内案内	17	
54	愛媛新聞カルチャースクール	—	11月 8日（土）	館内案内	10	
55	松山市小学校学校保健主任会	—	11月 8日（土）	館内案内	32	
56	松山市教育研究大会	—	11月11日（火）	館内案内	80	
57	香川県文化財保護協会	—	11月12日（水）	館内案内	57	
58	愛媛大学留学生（中国・アメリカ・フランス・フィリピン・バングラデッシュ・モザンビーク）	—	11月19日（水）	館内案内・火おこし	10	
59	愛媛県立松山北高等学校	1年生	11月20日（木）	職場体験・火おこし	8	312
60	東京都埋蔵文化財センター	—	11月20日（木）	館内案内	6	
61	西条市考古歴史館	—	11月21日（金）	館内案内	20	
62	朝倉史談会	—	11月21日（金）	館内案内	26	
63	NPO松山冒険遊び場	—	11月23日（日）	館内案内	7	
64	NPO松山冒険遊び場	—	11月24日（月・祝）	館内案内	12	
65	松山市小学校学校保健主任会	—	11月24日（月・祝）	館内案内	20	
66	グループホームすみれの家	—	11月30日（日）	館内案内	7	
67	愛媛新聞カルチャースクール	—	12月13日（土）	館内案内	6	32
68	愛媛大学留学生（韓国）	—	12月17日（水）	館内案内・火おこし	26	
69	愛媛新聞カルチャースクール	—	平成27年 1月10日（土）	館内案内	10	
70	デイサービスほわいと	—	1月20日（火）	館内案内	22	118
71	二之丸句会	—	1月22日（木）	館内案内	24	
72	松山市立小学校教頭会	—	1月30日（金）	館内案内	62	
73	俳句の会　たかんな句会	—	2月 4日（水）	館内案内	6	
74	伊予市教育委員会	—	2月10日（火）	館内案内	3	128
75	松山市小学校養護教育主任会	—	2月13日（金）	館内案内	58	
76	砥部町立砥部小学校	6年生	2月24日（火）	館内案内・火おこし	61	
77	東温市立北吉井小学校	5年生	3月 3日（火）	館内案内・火おこし・古代衣装	83	
78	松山市立双葉小学校	5年生	3月 4日（水）	館内案内・火おこし・古代衣装	128	
79	松山市立宮前小学校	6年生	3月 4日（水）	館内案内・火おこし	89	
80	松山市立さくら小学校	5年生	3月 5日（木）	館内案内・火おこし	158	
81	松山市立清水小学校	5年生	3月 5日（木）	館内案内・火おこし・石勾玉作り	77	
82	東温市立川上小学校	5年生	3月 5日（木）	館内案内・火おこし	94	
83	松山市立みどり小学校	5年生	3月 5日（木）	館内案内・火おこし	117	
84	松山市立久枝小学校	5年生	3月 6日（金）	館内案内・火おこし・古代衣装	133	
85	デイサービスセンター来住	—	3月10日（火）	館内案内	2	1,336
86	松山市立小野小学校	6年生	3月11日（水）	館内案内・火おこし・古代衣装	149	
87	松山市立素鵞小学校	5年生	3月12日（木）	館内案内・火おこし	85	
88	松山市立北久米小学校	5年生	3月12日（木）	館内案内・火おこし	109	
89	松山市立五明小学校	1～6年生	3月13日（金）	館内案内・火おこし・古代衣装	28	
90	天山天赦苑	—	3月13日（金）	館内案内	3	
91	民俗文化遺産研究会（韓国）	—	3月14日（土）	館内案内	16	
92	文化財めぐり（余戸むつみクラブ）	—	3月24日（火）	館内案内	40	
93	デイサービスセンターアテーナ	—	3月26日（木）	館内案内	17	
94	南斎院西側町内会	—	3月28日（土）	館内案内	8	
				合計　94　件		4,144

表６　教育普及活動一覧（現地説明会)

No.	遺跡名	日　時		遺跡の主な概要	見学者数（人）
1	正岡小学校構内遺跡	平成26年　9月24日（水）	14:00～14:45	室町時代（瓦質火鉢・土師器坏ほか）	82
2	松山城三之丸跡17次調査	12月13日（土）	11:00～12:00	江戸時代（三之丸御殿西北角･土塁・水路跡ほか）	110
3	船ケ谷遺跡5次調査	平成27年　2月22日（日）	10:00～11:00	弥生時代の壺棺、古墳時代後期（6世紀）の横穴式石室2基（出土遺物：須恵器･土師器･大刀･馬具･装飾品ほか）	250
4	余戸柳井田遺跡 余戸中の孝遺跡	3月28日（土）	10:00～11:00	（柳井田）平安～室町時代の水田跡・足跡など （中の孝）鎌倉時代の建物跡・周溝を伴う土壙墓ほか	70
				合計	512

表７　教育普及活動一覧（職場体験）

No.	学校名	学年	日　時		内　容	参加者数（人）
1	松山大学	2回生	平成26年　8月28日（木）	9:00～17:00	インターンシップ	1
2	松山市立城西中学校	2年生	10月　3日（金）	9:00～15:00	職場体験	1
3	愛媛県立松山工業高等学校	2年生	10月14日（火）	9:00～16:30	インターンシップ	1
			10月15日（水）			1
			10月16日（木）			1
			10月17日（金）			1
4	愛媛県立松山北高等学校	1年生	11月20日（木）	13:30～15:00	職場体験	8
					合計　4校 7件	14

表８　教育普及活動一覧（館外・出前考古学教室）　(1)

	No.	学校名・団体名	学年ほか	日 時	内 容	参加者数（人）	
館外	1	わかりやすい考古学講座『発掘　松山の遺跡Ⅳ』	現地見学会1	① 平成26年　9月　6日（土）	湯築城跡見学	43	133
			現地見学会2	② 11月　1日（土）	松山城石垣見学	51	
			現地見学会3	③ 12月　6日（土）	松山城三之丸跡の発掘調査見学	39	
	2	埋蔵文化財連続公開講座『松山古代史セミナー』		① 5月31日（土）	湯築城跡見学	10	100
				② 7月26日（土）	講演（北梅本幼稚園）・葉佐池古墳見学	40	
				③ 11月　8日（土）	小野歴史さんぽ	50	
	3	愛媛県・松山市連携事業『古代いよ発掘まつり』		7月25日（金）	「親子考古学講座」湯築城跡見学		10
	4	『地域のたから再発見』		① 11月　9日（日）	「道後・古代史セミナー」	156	604
				② 11月23日（日）	「和気・古代史セミナー」	380	
				③ 平成27年　3月21日（土）	「かしまーる・古代史セミナー」	68	
	5	現地説明会		① 平成26年　9月24日（水）	正岡小学校構内遺跡	82	512
				② 12月13日（土）	松山城三之丸跡17次調査	110	
				③ 平成27年　2月22日（日）	船ケ谷遺跡5次調査	250	
				④ 3月28日（土）	余戸柳井田遺跡・余戸中の孝遺跡	70	
出前	1	松山市立雄郡小学校	6年生	① 平成26年　4月11日（金）	講義・火おこし・古代衣装	88	108
				② 10月29日（水）	講義	20	
	2	松山市立みどり小学校	6年生	4月15日（火）	講義・火おこし・古代衣装	144	398
			4～6年生	① 5月15日（木）	講義	20	
				② 5月29日（木）	火おこし	21	
				③ 6月12日（木）	塩作り	21	
				④ 6月19日（木）	石勾玉作り①	22	
				⑤ 7月　3日（木）	石勾玉作り②	22	
				⑥ 9月25日（木）	石庖丁作り	21	
				⑦ 10月23日（木）	石庖丁で収穫体験	21	
				⑧ 11月13日（木）	石こうでミニ銅鐸作り	22	
				⑨ 11月27日（木）	船ケ谷遺跡（かっぱ山）出土遺物につて	21	
				⑩ 12月18日（木）	船ケ谷遺跡5次調査地見学①	21	
				⑪ 平成27年　1月29日（木）	プロに学ぶ（修復にチャレンジ）	21	
				⑫ 2月19日（木）	船ケ谷遺跡5次調査地見学②	21	
	3	松山市立福音小学校	6年生	① 平成26年　5月　1日（木）	講義	108	216
				② 5月　2日（金）	火おこし	108	
	4	松山市立堀江小学校	6年生	① 5月　1日（木）	講義	95	190
				② 5月13日（火）	火おこし	95	
	5	松山市立正岡小学校	6年生	4月11日（金）	講義・火おこし・古代衣装		13
	6	松山市立味酒小学校	6年生	① 5月　2日（金）	講義	141	1,721
				② 6月　5日（木）	学習相談①	141	
				③ 6月12日（木）	学習相談②	141	
				④ 6月18日（水）	土器作り①	141	
				⑤ 6月19日（木）	講義	141	
				⑥ 6月20日（金）	土器作り②	141	
				⑦ 6月25日（水）	古代人体験	141	
				⑧ 7月16日（水）	古代人体験の報告会	141	
				⑨ 9月24日（水）	土器焼き①（土ねり）	141	
				⑩ 9月26日（金）	土器焼き②	141	
				⑪ 10月　8日（水）	発掘調査地（松山城堀之内）見学	141	

表８　教育普及活動一覧（館外・出前考古学教室）　(2)

	No.	学校名・団体名	学年ほか	日 時	内 容	参加者数（人）	
出前	6	松山市立味酒小学校	5年生	① 10月24日（金）	名人さん学習	11	
				② 11月27日（木）	総合的な学習・発表会	159	
	7	松山市立立岩小学校	4～6年生	6月17日（火）	石庖丁作り		12
	8	愛媛県立北条高校	2年生	6月12日（木）	講義		25
	9	松山市立小野中学校	1年生	7月 2日（水）	葉佐池古墳の説明		143
	10	私立新田高等学校	2年生	① 7月10日（木）	銅銭作り	11	35
				② 7月11日（金）	火おこし	13	
				③ 7月17日（木）	火おこし	11	
	11	松山市立姫山小学校	6年生	① 4月16日（水）	講義・火おこし	80	1,062
				② 10月23日（木）	講義	68	
			4.5年生	11月14日（金）	講義	191	
			—	① 11月 1日（土）	講義（1～6年、教員、保護者、地域の方々）	618	
				② 11月19日（水）	講義（教職員）	25	
				③ 11月30日（日）	展示解説（児童・保護者・地域の方々）	80	
	12	松山市立河野小学校	6年生	4月18日（金）	講義・火おこし		61
	13	葉佐池くらぶ（レンゲソウまつり）（種まき）	—	5月 4日（日）	古代衣装・ふんどう君出演	300	360
				10月26日（日）	古墳案内・土器パズル・ふうどう君	60	
	14	北条ふるさと館	—	① 5月17日（土）	講義・火おこし	15	77
				② 平成27年 2月17日（火）	講義	62	
	15	松山市立窪田小学校	5年生	平成26年 5月21日（水）	火おこし（野外活動センター）		60
	16	小野公民館	—	5月25日（日）	文化財めぐり（三世代交流）		41
	17	松山市立宮前小学校祓川2丁目子ども会	—	6月21日（土）	石勾玉作り		19
	18	愛媛県立松山盲学校（中学部）	1・2年生	7月15日（火）	講義		6
	19	北条風早自然学校ポレポレ	—	7月26日（土）	火おこし		31
	20	東雲公民館	—	7月31日（木）	銅鏡作り		12
	21	たちばな児童クラブ	—	8月19日（火）	石勾玉作り・銅銭作り		30
	22	浮穴児童クラブ	—	8月21日（木）	石勾玉作り		47
	23	八坂児童クラブ	—	8月26日（火）	石勾玉作り		36
	24	伊予地区公民館連絡協議会	—	8月28日（木）	銅銭作り・火おこし		16
	25	香川県埋蔵文化財センター	—	9月30日（火）	講義		26
	26	松山市立久枝小学校（ＰＴＡ）	3年生	10月10日（金）	石勾玉作り		209
	27	ふれあいフェスタ2014	—	① 10月23日（木）	講義	68	168
				② 平成27年 2月28日（土）	銅銭作り	100	
	28	野外活動センター（まつり）	—	平成26年10月26日（日）	パネル展示・土器パズル・塗り絵・ふんどう君		131
	29	松山市立東中学校	1～3年	10月27日（月）	石勾玉作り		24
	30	松山市立椿中学校	1～3年	11月 1日（土）	石勾玉作り・銅銭作り		33
	31	松山市立鴨川中学校	1～3年	11月 2日（日）	石勾玉作り		24
	32	松山市立久谷中学校	1～3年	11月 3日（月・祝）	銅銭・銅鏡・ミニ銅鐸作り		21
	33	カルスポキッズジョブ2014	—	12月 7日（日）	講義・土器パズル・拓本・レベル・土器仕分け・道具クイズ		150
	34	味生支部丸山子ども会	—	12月14日（日）	石勾玉作り・銅銭作り		24
	35	古川史談会	—	12月20日（土）	葉佐池古墳公園の案内・説明		7
	36	坂の上の雲ミュージアム	—	平成27年 1月24日（木）	講義		40
	37	松山市立味生小学校	3年生	2月10日（火）	講義		101
					館外　14件		1,359
					出前　37団体　74件		5,677
					総合計		7,036

表９　教育普及活動一覧（職員研修・会議）

No.	研修・会議名	日　時	開催地	参加者数（人）
1	平成26年度第1回全国埋蔵文化財法人連絡協議会 役員会	平成26年 5月15･16日 (木･金)	富山県	1
2	第35回全国埋蔵文化財法人連絡協議会 総会	6月19･20日 (木･金)	岩手県	1
3	平成26年度「博物館・美術館等の保存担当学芸員研修」	7月14日～25日（月～金）	東京都	1
4	全国埋蔵文化財法人連絡協議会　中国･四国･九州ブロック会議	10月2･3日（木･金）	鹿児島県	2
5	公開承認施設会議	11月11･12日（火･水）	東京都	1
6	職員研修(滋賀県立大学 定森秀夫先生)	12月19日（金）	所内	20
7	平成26年度愛媛県博物館関係職員等研修会	12月19日（金）	愛媛県	1

表10　考古館印刷物一覧（ポスター・チラシ等）

No.	出版物名	発行日	対象	版型・頁	部数（枚）
1	四国地区埋蔵文化財センター巡回展 『続・発掘へんろ－四国の近世－』 ポスター チラシ	平成26年 4月	一般	 B2　1頁 A4　2頁	 500 50,000
2	愛媛県・松山市連携事業 『古代いよ発掘まつり』 「掘ったぞな松山2014」 「いにしえのえひめ2014」 ポスター	平成26年 6月	一般	 B2　1頁	 600
3	ロビー展　『大連古代蓮のご案内』 チラシ	平成26年 6月	一般	 A4　2頁	 10,000
4	特別展 『古墳時代のおそうしき～未盗掘の古墳から～』 ポスター チラシ	平成26年12月	一般	 B2　1頁 A4　2頁	 500 50,000

表11　出版物一覧

No.	報告書名・出版物名	発行日	対 象	版型・頁	冊 数
1	愛媛県・松山市連携事業 『古代いよ発掘まつり』 「掘ったぞな松山2014」　解説パンフレット	平成26年 7月 1日	一般	A4　4頁	2,000
2	平成25･26年度埋蔵文化財連続公開講座 『松山古代史セミナー』 「よみがえる古代の小野」　ガイドブック	7月12日	一般	A4　16頁	3,000
3	松山市埋蔵文化財調査年報26（平成25年度）	11月28日	一般	A4　72頁	300
4	特別展 『古墳時代のおそうしき～未盗掘の古墳から～』 解説パンフレット	12月26日	一般	A4　16頁	700
5	松山市文化財調査報告書 第175集 『久米才歩行遺跡7次調査』	平成27年 3月13日	一般	A4　82頁	300
6	松山市文化財調査報告書 第176集 『来住町遺跡5次・7次・9次調査』	3月31日	一般	A4　182頁	300
7	松山市文化財調査報告書 第177集 『本谷遺跡・高田遺跡』	3月20日	一般	A4　102頁	300
8	松山市文化財調査報告書 第178集 『星岡遺跡1次・3次調査』	3月31日	一般	A4　74頁	300
9	松山市文化財調査報告書 第179集 『久米高畑遺跡22次・41次調査』	3月31日	一般	A4　134頁	300

表12　資料の貸出一覧　(1)

No.	種類	貸出資料名	点数	貸出・利用目的	貸出・利用期間	貸出先
1	資料	分銅形土製品ほか	25	常設展示室において展示するため	平成22年 4月 1日 ～平成27年 3月31日	子規記念博物館
2	資料	福音小学校構内遺跡出土器台	2	妙見山古墳出土の伊予型特殊器台との比較展示のため	平成23年 6月21日 ～平成27年 7月 5日	今治市教育委員会
3	資料	松山城二之丸跡出土の金貨	1	展示をするため	平成25年 2月 1日 ～平成30年 3月31日	坂の上の雲ミュージアム
4	資料	来住廃寺出土軒丸瓦ほか	6	平成26年度特別展「弘法大使空海展」での展示及び広報刊行物・図録・ホームページ等への掲載のため	平成26年 3月 5日 ～ 6月27日	愛媛県歴史文化博物館
5	写真	石井東小学校構内遺跡出土の弥生土器	1	『週刊朝日百科　日本の歴史』50号「縄文から弥生」に掲載するため	4月18日 ～ 4月19日	朝日新聞出版　分冊百科編集部
6	その他	古代衣装（毛皮・貫頭衣）	13	授業（参観日）で利用するため	4月18日 ～ 4月20日	東温市立南吉井小学校
7	資料 その他	座拝坂遺跡出土土器ほか 古代衣装（貫頭衣）	12 3	授業（参観日）で利用するため	4月19日 ～ 4月26日	松山市立潮見小学校
8	資料	天山1号墳出土の鏡（復元品）	1	授業で使用するため	4月11日 ～ 5月 2日	松山市立福音小学校
9	その他	古代衣装（巫女）ほか	2	弥生琴演奏のため	4月29日 ～ 5月 2日	個人
10	写真	松山城二之丸跡出土の金貨	1	テレビ番組での紹介	5月 3日	株式会社 愛媛朝日テレビ
11	写真	祝谷7号墳出土装飾須恵器小像	1	会誌『文化財写真研究2014』に掲載するため	5月15日 ～ 7月15日	個人
12	写真	道後湯月町遺跡の写真	6	NHKの解説番組「くらし☆解説」で使用するため	5月22日 ～ 6月 9日	日本放送協会
13	写真	大池東古墳群発掘の様子ほか	10	情報番組「えひめおひるのたまご」で利用するため	6月 5日 ～ 6月 6日	NHK松山放送局 放送部 報道番組
14	資料	「評」の木簡（復元品）	1	授業で使用するため	6月14日 ～ 6月29日	愛媛県立松山南高等学校
15	写真	弥生土器･蓮の模様の瓦・久米官衙遺跡群ほか	13	情報番組「えひめおひるのたまご」で利用するため	6月19日 ～ 6月20日	NHK松山放送局 放送部 報道番組
16	資料 その他	影浦谷古墳出土遺物ほか 土器パズル	212 2	小学校にて展示・活用するため	10月21日 ～12月 3日	松山市立姫山小学校
17	写真	古代服試着の写真	1	園児対象のフリーペーパー「えんじぃな」に掲載するため	10月27日 ～10月28日	株式会社 えひめリビング新聞社

表12　資料の貸出一覧　(2)

No.	種類	貸出資料名	点数	貸出・利用目的	貸出・利用期間	貸出先
18	写真	葉佐池古墳遠景写真	4	書籍「古墳の地図帳」（仮称）に紹介文と共に掲載するため	10月29日 ～11月30日	株式会社グレイル
19	資料	福音小学校構内遺跡出土土器	4	地域の文化祭で展示・活用するため	11月22日 ～11月23日	星岡公民館
	その他	土器パズル	1			
20	写真	平成4年度特別展解説書の表紙掲載の画像（弥生時代の準構造船構想図）	1	「ひろしまの遺跡を語る」　『弥生時代の船　―大航海時代のさきがけ―』のチラシの一部に使用するため	12月11日 ～12月19日	（公財）広島県教育事業団 埋蔵文化財調査室
21	写真	古代服試着の写真	2	平成27年2月発行の『おでかけ！エンジェル』（「昔の人になりきっちゃおう」）に掲載するため	平成27年 1月21日 ～ 1月22日	株式会社 えひめリビング新聞社
22	その他	復元の臼と杵	3	イベントで使用するため	2月13日 ～ 2月17日	えひめCATV
23	資料	正岡小学校出土遺物	6	正岡地区の公民館まつりで正岡小学校に展示するため	2月15日	松山市立正岡小学校
24	写真	朝日谷2号墳出土壺形土器	1	『古代王権の形成と埴輪生産』（同成社より2015年5月に出版予定）に掲載するため	2月19日 ～ 2月23日	株式会社　同成社
25	その他	土器パズル	1	高知県埋蔵文化財センターが行う「イオンモール高知共催ワークショップ」で展示使用するため	3月 5日 ～ 3月 9日	（公財）高知県埋蔵文化財センター

表13　資料の調査一覧

No.	調査資料名	点数	調査・利用目的	調査・利用期間
1	中村松田遺跡5次瓦質坏	3	『紀要』で資料紹介のため熟読・写真撮影・その他	平成26年 4月13日
2	天山1号墳出土の鏡	1	NHK杯全国高等学校放送コンテスト出品作品内にて使用のため写真撮影	4月29日
3	祝谷六丁場遺跡出土石庖丁ほか	53	論文執筆のため熟覧・模写・写真撮影	10月 1日～ 3日
4	東山古墳群出土遺物	4	四国考古学研究会紙上発表原稿に実測図面を記載するため熟読・写真撮影・その他	10月30日
5	松山市考古館の外観写真及び館内展示状況の様子	一式	松山市産業経済部地域経済課より委託されたクール松山プロジェクト関連のWEBサイトに松山市のPRの一環として掲載するため写真撮影	11月20日
6	樽味高木遺跡3次出土　絵画土器（船）	1	研究調査のため熟覧・写真撮影	11月27日
7	朝日谷2号墳出土鏡ほか	10	古墳時代後期倭鏡の研究および斜縁神獣鏡・獣帯鏡の研究のため熟覧・模写・写真撮影	12月17日
8	東山鳶が森古墳群のヤリガンナ	3	「モノと技術の古代史」（吉川弘文館発行未定）において木工具の歴史概要を解説するため熟読･模写･写真撮影ほか	平成27年 2月24日
9	祝谷六丁場遺跡出土の石斧	6	石器の石材研究のため熟読･非破壊による顕微鏡写真撮影ほか	3月 6日

表14　広報活動

No.	団体名	日　時		内　容
1	健康フェスタinえひめ2014	平成26年 7月 5日（土）	10：00～17：00	ふんどう君出演
2	みんなの生活展2014	10月18日（土）	11：00～13：00	ふんどう君出演
3	北条公民館（文化芸能祭）	平成27年 3月22日（日）	9：30～11：00	ふんどう君出演

表15　平成26年度　考古館月別入館者数調（平成26年4月～平成27年3月）

（単位：人）

月	開館日数（日）	常設展示室									特別展示室	展示室延入場者数	入館者数
		有料入館者					無料入館者						
		一般	高齢者	団体各種割引	前売	小計	高校生以下	身障者介護人	その他	小計			
4	25	126	164	24	—	314	533	14	37	584	887	1,785	1,273
5	27	176	73	0	—	249	747	2	63	812	1,224	2,285	1,511
6	25	200	104	0	—	304	171	45	8	224	837	1,365	2,178
7	28	140	70	175	—	385	235	30	11	276	1,073	1,734	1,519
8	27	114	36	0	—	150	372	6	113	491	938	1,579	1,115
9	24	100	88	0	—	188	183	3	14	200	563	951	753
10	27	95	190	7	—	292	316	9	7	332	710	1,334	1,011
11	26	143	91	189	—	423	138	14	10	162	909	1,494	1,056
12	23	88	17	0	—	105	69	2	28	99	428	632	541
1	24	84	60	69	—	213	109	9	77	195	455	863	665
2	23	0	0	0	—	0	321	4	594	919	919	1,838	1,224
3	26	36	55	0	—	91	1,422	27	451	1,900	1,990	3,981	2,332
計	305	1,302	948	464	—	2,714	4,616	165	1,413	6,194	10,933	19,841	15,178

写真１　「考古館・楽しかった 2013 展」

写真２　巡回展「続・発掘へんろ」

写真３　展示会「掘ったぞな松山 2014」

写真４　展示会「いにしえのえひめ 2014」

写真５　特別展「古墳時代のおそうしき」

写真６　「地域のたから再発見・古代史セミナー」

写真７　発掘情報展「北条の遺跡」

写真８　「松山市考古館写真展」（市役所ロビー）

写真９　講演会「続・発掘へんろ」

写真 10　講演会「特別展　古墳時代のおそうしき」

写真 11　講演会「いにしえのえひめ 2014」

写真 12　考古館ロビー　箏コンサート

写真 13 「わかりやすい考古学講座」（７月）

写真 14 「わかりやすい考古学講座」（11 月）

写真 15 「埋蔵文化財連続講座」（道後公園）

写真 16 「埋蔵文化財連続講座」（小野地区）

写真 17　石勾玉を作ろう

写真 18　ガラス勾玉を作ろう

写真 19　古代体験まつり・銅銭作り

写真 20　古代体験まつり・銅鏡作り

写真 21　染物体験・藍染め

写真 22　染物体験・茜染め

写真 23　考古館で描こう

写真 24　火おこし体験

写真 25　遺跡見学会「歴史バスツアー」

写真 26　団体来館・小学生の勾玉作り体験

写真 27　現地説明会・正岡小学校構内遺跡

写真 28　出前・小学校での展示会

写真 29　大連古代蓮

写真 30　古代米

写真 31　刊行物（埋蔵文化財連続公開講座）

写真 32　広報活動「ふんどう君」

8　文化財情報館の活動

文化財情報館は、松山市で出土した遺物を整理・保管するなど、埋蔵文化財センター及び考古館と一体となって文化財の保護施設として活用されている。１階に公開準備室、歴史学習室、整理室などがあり、２階はすべて収蔵庫である。以下、当館で実施している普及活動の一部を紹介する。

（１）　普及活動（表1）

平成24年度より発掘調査現地説明会での説明資料をホームページに掲載し、当日参加できなかった方や、考古学に興味のある方を対象とするほか、埋蔵文化財センターの普及活動の一環として過去に開催した現地説明会資料のダウンロードサービスを行っている。平成26年度は３年目となる。

掲載遺跡一覧（平成27年３月末現在）

1　辻町遺跡３次調査 現地説明会資料
2　古川遺跡５次調査現地説明会資料
3　清水町遺跡 現地説明会資料
4　来住廃寺37次調査 現地説明会資料
5　衣山西ノ岡古墳 現地説明会資料
6　筋違Ｒ遺跡 現地説明会資料
7　大峰ヶ台遺跡12次調査 現地説明会資料
8　南土居遺跡 現地説明会資料
9　西石井遺跡５次調査 現地説明会資料
10　大峰ヶ台遺跡11次調査 現地説明会資料
11　桑原東稲葉遺跡２次調査 現地説明会資料
12　樽味高木遺跡17次調査 現地説明会資料
13　樽味四反地遺跡22次調査 現地説明会資料
14　久米高畑遺跡73次調査 現地説明会資料
15　樽味四反地遺跡23次調査 現地説明会資料
16　古川遺跡６・７次調査 現地説明会資料
17　来住廃寺39次調査 現地説明会資料
18　朝美辻遺跡２次調査 現地説明会資料
19　北梅本乙井遺跡 見学会資料
20　久米高畑遺跡74次調査遺跡説明
21　祝谷大地ヶ田遺跡３次調査･祝谷６号墳 現地説明会資料
22　吉藤遺跡 現地説明会資料
23　祝谷大地ヶ田遺跡４次調査 現地説明会資料
24　文京遺跡53次･54次調査 現地説明会資料
25　東野森ノ木遺跡５次調査 現地説明会資料
26　正岡小学校構内遺跡
27　松山城三之丸跡16次調査 現地説明会資料
28　松山城三之丸跡17次調査 現地説明会資料
29　北井門遺跡６次調査概要
30　北井門遺跡７次調査概要
31　船ケ谷遺跡５次調査 現地説明会資料

閲覧数の推移

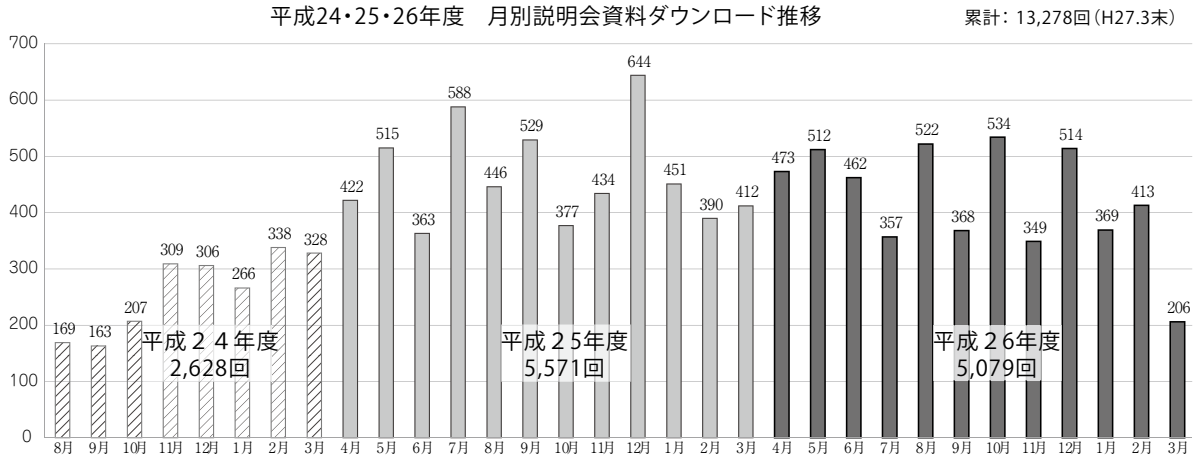


表１　平成 24 ～ 26 年の発掘調査現地説明会資料ダウンロードの推移

V　関係法規

1　松山市立埋蔵文化財センター条例

平成元年9月30日
条例第43号

（設置）

第１条　本市の埋蔵文化財の保護、調査、研究等による地域文化の発展を図るため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第30条及び地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の２第１項の規定に基づき、松山市立埋蔵文化財センター（以下「センター」という。）を設置する。

２　センターは、松山市南斎院町乙67番地６に置く。

（事業）

第２条　センターは、次の各号に掲げる事業を行う。

（１）　埋蔵文化財の発掘、調査、研究等に関すること。

（２）　出土品、資料等の保存、整理及び収蔵に関すること。

（３）　埋蔵文化財に係る情報の収集、交換等に関すること。

（４）　次条に規定する松山市考古館（以下「考古館」という。）及び松山市文化財情報館（以下「文化財情報館」という。）の管理運営に関すること。

（５）　その他教育委員会（以下「委員会」という。）が必要と認める事業

（考古館及び文化財情報館）

第３条　センターに考古館及び文化財情報館を設置する。

２　考古館は、次に掲げる事業を行う。

（１）　埋蔵文化財その他の考古資料の収集、管理及び展示に関すること。

（２）　考古館が収蔵する資料（以下この条において「考古館資料」という。）の案内、説明等に関すること。

（３）　考古館資料に係る調査、研究等に関すること。

（４）　考古館資料に係る講演会、研究会等の開催に関すること。

（５）　その他委員会が必要と認める事業

３　文化財情報館は、次の各号に掲げる事業を行う。

（１）　出土文化財の調査、研究等に関すること。

（２）　出土品、資料等の保存、活用、整理及び収蔵に関すること。

（３）　埋蔵文化財に係る情報の収集、公開等に関すること。

（４）　その他委員会が必要と認める事業

（考古館観覧料）

第４条　考古館を観覧しようとする者は、別表に定める観覧料を納めなければならない。

（観覧料の減免）

第５条　委員会は、特別な理由があると認めるときは、観覧料を減免することができる。

（観覧料の不還付）

第６条　既納の観覧料は、還付しない。ただし、委員会が特別の理由があると認めるときは、この限りではない。

（秩序維持）

第７条　委員会は、次の各号の一に該当する者に対し、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

（１）　でい酔者等で、他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある者

（２）　施設、設備又は展示品、資料等を損傷するおそれのある者

（３）　その他委員会が管理運営上支障があると認める者

（損害賠償）

第８条　センターの施設、設備又は展示品、資料等を毀損し、又は滅失した者は、不可抗力による場合を除き、市にその損害を賠償しなければならない。

（職員）

第９条　センターに所長その他の必要な職員を置き、考古館に館長を置く。

（指定管理者）

第10条　委員会は、センターの設置の目的を効果的に達成するため必要があると認めるときは、地方自治法第244条の２第３項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）にセンターの管理を行わせることができる。

（指定管理者が行う業務の範囲）

第11条　前条の規定により指定管理者にセンターの管理を行わせる場合に当該指定管理者が行う業務は、次に掲げる業務とする。

（１）　第２条並びに第３条第２項及び第３項に規定する事業の実施に関する業務

（２）　センターの維持管理に関する業務

（３）　前２号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める業務

２　前項の場合における第７条の規定の適用については、同条中「委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

（指定管理者が行う管理の基準）

第12条　指定管理者は、この条例及びこの条例に基づく教育委員会規則の定めるところに従い、適正にセンターの管理を行わなければならない。

（委任）

第13条　この条例に定めるもののほか必要な事項は、別に規則で定める。

（過料）

第14条　詐欺その他不正の行為により、観覧料の徴収を免れた者については、その徴収を免れた金額の５倍に相当する金額（当該５倍に相当する金額が5万円を超えないときは、５万円とする。）以下の過料を科する。

付　則

この条例は、平成元年10月31日から施行する。

付　則（平成３年３月25日条例第６号）

この条例は、平成３年４月１日から施行する。

付　則（平成９年３月25日条例第７号）

この条例は、平成９年４月１日から施行する。

付　則（平成14年３月20日条例第６号）

この条例は、平成14年４月１日から施行する。

付　則（平成15年３月24日条例第１号）

この条例は、平成15年４月１日から施行する。

付　則（平成17年６月30日条例第29号）

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

（平成18年２月24日教委規則第１号により、平成18年４月１日から施行する。）

別表（第４条関係）

区　分		金　額
常設展	個人	100円
	団体	１人につき　80円
特別展	個人	1,000円以内で委員会の定める額
	団体	１人につき　個人に係る特別展の観覧料の８割に相当する額

備考

１　この表において「団体」とは、20人以上の集団をいう。

２　義務教育就学前の児童、小学校の児童、中学校及び高等学校の生徒並びに委員会がこれらに相当すると認めた者は、無料とする。

2　松山市立埋蔵文化財センター条例施行規則

平成16年12月28日

教委規則第41号

（趣旨）

第１条　この規則は、松山市立埋蔵文化財センター条例（平成元年条例第43号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（開館時間及び入館時間）

第２条　松山市立埋蔵文化財センター（以下「センター」という。）の開館時間及び入館時間は、次のとおりとする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、開館時間及び入館時間を変更することができる。

区　分	開館時間及び入館時間
センター （松山市考古館を除く。）	午前８時30分から午後５時まで
松山市考古館 （以下「考古館」という。）	午前９時から午後５時まで （入館時間は、午前９時から午後４時30分まで）

（休館日）

第３条　センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に開館日若しくは閉館日を設けることができる。

区　分	休館日
センター （考古館を除く。）	（１）日曜日及び土曜日 （２）国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「法」という。）に規定する休日 （３）12月29日から翌年１月３日まで
考古館	（１）月曜日（法に規定する休日に当たる日を除く。） （２）法に規定する休日の翌日（日曜日に当たる日を除く。） （３）12月29日から翌年１月３日まで

（観覧券の交付）

第４条　教育長は、条例第４条の規定により考古館の観覧料（以下「観覧料」という。）を納付した者に対し、考古館観覧券（以下「観覧券」という。）を交付する。

２　観覧券の種類及び様式は次の各号に定めるとおりとする。

（１）　常設展観覧券

ア　一般観覧券（第1号様式）

イ　団体観覧券（第2号様式）

（２）　特別展観覧券（その都度教育長が定めるものとする。）

（３）　割引観覧券（常設展又は特別展一般観覧券に割引後の額を表示したものとする。）

３　観覧券は、考古館の入口で改札を受けなければならない。

（観覧料の減免）

第５条　条例第５条の規定により観覧料を減免する場合及びその額は、次のとおりとする。

（１）　教育課程の一環として、児童生徒の引率者が観覧する場合･･･全額

（２）　身体障害者手帳又は療育手帳の交付を受けている者及びその介護人が観覧する場合･･･全額

（３）　市内に居住する65歳以上の者が観覧する場合･･･半額

（４）　前３号に掲げるもののほか教育長が特別な理由があると認めた場合･･･その都度教育長が定める額

（観覧料の減免申請）

第６条　条例第５条の規定により観覧料の減免を受けようとする者は、観覧料減免申請書（第３号様式）を教育長に提出しなければならない。ただし、前条第２号若しくは第３号の規定に該当することを証する書類等を提示した者又は教育長が観覧料減免申請書の提出を要しないと認めた者については、この限りでない。

（観覧料の還付）

第７条　条例第６条ただし書の規定により既納の観覧料の全部又は一部を還付する場合は、次のとおりとする。

（１）　考古館を観覧しようとする者の責に帰すことができない事由により観覧できなくなったとき。

（２）　前号に掲げるもののほか教育長が特別の理由があると認めるとき。

（資料の特別利用）

第８条　センターが所蔵する資料（以下「センター資料」という。）を利用しようとする者は、松山市立埋蔵文化財センター資料特別利用申請書（第４号様式）を教育長に提出し、松山市立埋蔵文化財センター資料特別利用許可書（第５号様式）の交付を受けなければならない。

２　センター資料の貸出期間は、30日以内とする。ただし、教育長が相当の理由があると認めたときは、その期間を延長することができる。

３　教育長は、公益上又はセンター資料の管理上必要があると認めたときは、貸出期間中であってもセンター資料の返還を求めることができる。

（寄贈及び寄託）

第９条　センターは、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

２　センターに資料を寄贈又は寄託しようとする者は、資料（寄贈・寄託）申請書（第６号様式）により教育長に申請し、その許可を受けるものとする。

３　教育長は、センターに資料を寄贈又は寄託した者に対し、資料（受領・受託）書（第７号様式）を交付するものとする。

４　寄託資料の寄託期間は、１年、３年又は５年とする。

５　寄託資料は、センター資料に準じて取り扱うものとする。ただし、当該資料を他に貸し出す場合は、あらかじめ寄託者の承諾を得るものとする。

（指定管理者に関する読替え）

第10条　条例第10条の規定により指定管理者にセンターの管理を行わせる場合において、第４条第１項及び第２項第２号並びに第８条の規定の適用については、これらの規定中「教育長」とあるのは、「指定管理者」とする。

（管理の対価）

第11条　前条に規定する場合において、指定管理者に支払われる管理の対価は、当該管理に係る事務処理のために必要な費用を超えてはならない。

２　前項の管理の対価が当該管理に係る事務処理のために必要な費用を超えるに至った場合には、教育長は、指定管理者に対し、その超える金額を還付させるものとする。

（委任）

第12条　この規則に定めるもののほか必要な事項は、教育長が別に定める。

付　則

（施行期日）

１　この規則は、平成17年１月１日から施行する。

（松山市考古館管理運営規則の廃止）

２　松山市考古館管理運営規則（平成元年教育委員会規則第12号）は、廃止する。

付　則（平成18年３月31日教委規則第10号）

この規則は，平成18年４月１日から施行する。

松山市埋蔵文化財調査年報　27

平成28年３月31日　発行

編集・発行　松山市教育委員会
〒790-0003　愛媛県松山市三番町六丁目6-1
ＴＥＬ（089）９４８－６６０５

公益財団法人　松山市文化・スポーツ振興財団
埋蔵文化財センター
〒791-8032　愛媛県松山市南斎院町乙67番地6
ＴＥＬ（089）９２３－６３６３
ＦＡＸ（089）９２５－０２６０

印刷　明星印刷工業株式会社
〒790-0056　愛媛県松山市土居田町500番地
ＴＥＬ（089）９７１－７１１１